

令和 6・7 年度 版

消 防 年 報



編 市 訪 誼

は じ め に

この年報は、諏訪市における消防業務に関する諸般の実情と、消防現象を収録し、消防行政向上発展のための資料として、「住みよい諏訪市」の建設の一助として活用していただければ誠に幸いです。

令和7年12月

諏 訪 市

目 次

I 市 勢 概 況

1. 市 章	-----	1	7. 諏訪市全図	-----	3
2. 市民憲章	-----	1	8. 市 花	-----	4
3. 地 勢	-----	1	9. 市 木	-----	4
4. 位 置	-----	2	10. 諏訪の祭	-----	5
5. 面 積	-----	2	11. 主な火災記録	-----	6
6. 人 口	-----	2	12. 令和6年度主要行事	-----	10

II 警 防 関 係

1. 消防水利	-----	11	2. 出動状況		12
---------	-------	----	---------	-------	----

III 水 防

1. 水防倉庫			(2) がけ地・急傾斜地で特に警戒を要する箇所		17
(1) 水防倉庫一覧表		13	(3) 水防上特に警戒を要する箇所		18
(2) 水防倉庫別資材備蓄状況		13	(4) 危険箇所図		19
2. 水害状況及び危険箇所					
(1) 過去の水害状況		16			

IV 消 防 団 関 係

1. 諏訪市消防団の歩み		20	(2) 出動手当		38
2. 消防団員数			4. 現有車両一覧		39
(1) 階級別人員数		36	5. 小型動力ポンプ一覧		40
(2) 分団別階級定員及び管轄区域		36	6. 諏訪市消防ポンプ操法大会記録		41
(3) 年齢別消防団員数		37	7. 諏訪地区消防ポンプ操法大会及びラッパ吹奏大会記録		43
(4) 在職年数別消防団員数		37	8. 長野県全国消防ポンプ操法大会及びラッパ吹奏大会記録		45
(5) 退職団員分団別状況		37			
3. 報酬・手当					
(1) 年額報酬		38			

V 民 間 防 火 組 織 関 係

- | | | | |
|----------------------|----|------------------|----|
| 1. 諏訪市防火防犯組合連合会…………… | 47 | 3. 諏訪市まとい会 …………… | 52 |
| 2. 諏訪市防火管理協会…………… | 49 | | |

VI 応 急 手 当 普 及 啓 発 関 係

- | | | | |
|------------------|------------------|--------------------------|----|
| 1. 応急手当普及講習会 | (2) 逐年別受講者数…………… | 53 | |
| (1) 逐年別講習回数…………… | 53 | (3) その他の講習会(3 時間未満)…………… | 53 |

VII 関 係 者 名 簿

- | | | | |
|----------------|----|----------------------|----|
| 1. 市 関 係 …………… | 54 | 5. 歴代消防団長 …………… | 55 |
| 2. 消防委員会 …………… | 54 | 6. 歴代防火防犯組合連合会長…………… | 55 |
| 3. 消 防 署 …………… | 54 | 7. 歴代防火管理協会長 …………… | 56 |
| 4. 消 防 団 …………… | 54 | 8. 歴代まとい会 …………… | 56 |

I 市 勢 概 況

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1 市 章 | 7 諏 訪 市 全 図 |
| 2 諏 訪 市 市 民 憲 章 | 8 市 花 |
| 3 地 勢 | 9 市 木 |
| 4 位 置 | 10 諏 訪 の 祭 |
| 5 面 積 | 11 主 な 火 災 記 録 |
| 6 人 口 | 12 令 和 5 年 度 主 要 行 事 |

1 市 章



諏訪市章は「スワ」の文字を図案化して鵬をあらわし、双翼に和と伸長を表現したものです。

(昭和 16 年 8 月 10 日公布)

2 諏 訪 市 民 憲 章 (平成 3 年 8 月 10 日制定)

諏訪市は、ゆたかな自然と伝統に育まれたまちです。
わたくしたちは、先人の努力を思い、さらに住みよいま
ちづくりをするために、ここに市民憲章を定めます。

美しい湖 あふれる緑 小鳥うたうまち
文化の香り高く いきいきと やさしいまち
愛する郷土 世界のひとと 手をつなぐまち

3 地 勢 (昭和 56 年 7 月制定)

諏訪市は本州のほぼ中心に位置し、諏訪湖をひかえ、高島藩の城下町を中心として発展した内陸都市である。

諏訪湖の東南に接して南北に長く、東北は霧ヶ峰一帯の諸山となって起伏し、小県郡に達している。南は上伊那郡と堺し、西は諏訪湖をへだてて岡谷市を望み、西北は下諏訪町、東南は茅野市と隣接している。中央部は平坦地で南から上川・宮川が貫流して諏訪湖に注ぎ、流域は地味肥沃で農耕に適している。

気候的には、冬季は寒さが厳しく諏訪湖が全面結氷して御神渡りという氷の亀裂、隆起現象をみることができる。夏季は朝夕が涼しく空気が乾燥していて、避暑に絶好である。

市街地及び湖畔一帯には多量の温泉が涌出して市民に潤いをあたえ、また豊富な温泉は諏訪湖や霧ヶ峰などの天与の景勝とあいまって四季を通じて観光客が絶えない。更に澄みきった空気は精密工業と結びつき、時計・カメラなどの製造業が盛んであるが、近年その技術を基にして情報機器などの先端技術産業への移行もすすみ、新たな親展が期待されている。

4 位 置

名 称	諏 訪 市 役 所
所 在 地	諏訪市高島一丁目 22 番 30 号
東 経	138.06 度
北 緯	36.02 度
海 抜	761 m

名 称	消 防 課／諏訪消防署
所 在 地	諏訪市上川 3 丁目 2505 番地
東 経	138.07 度
北 緯	36.01 度
海 抜	761 m

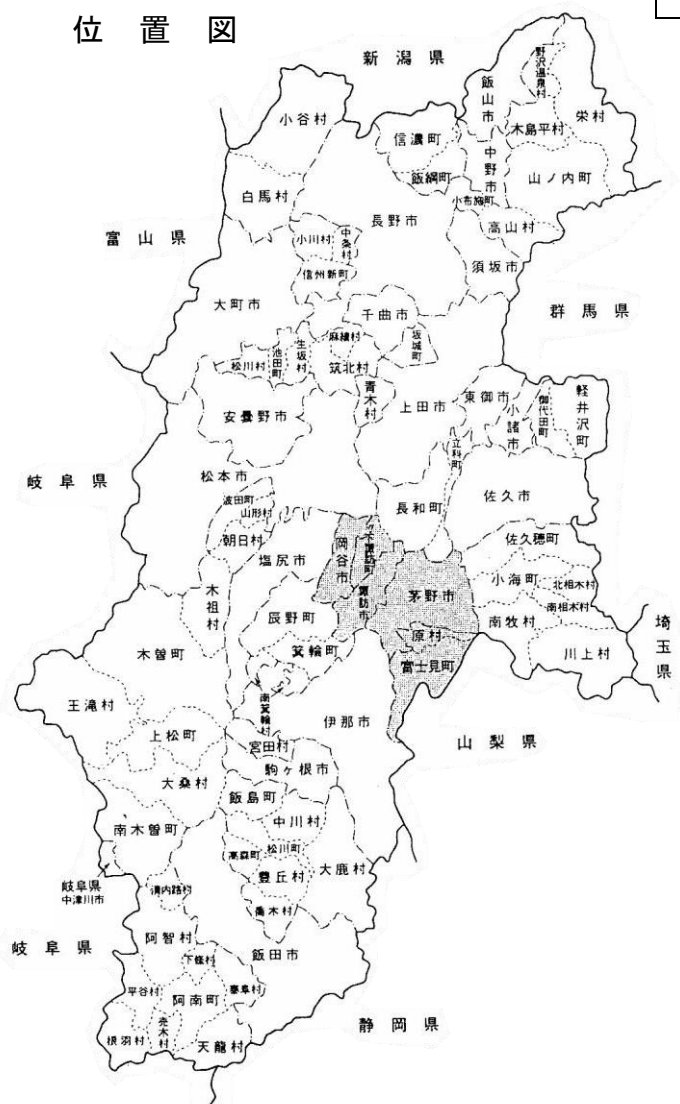
5 面 積

面 積	109.91 km ²
東 西	14.7 km
南 北	19.5 km
周 囲	67.0 km

6 人 口

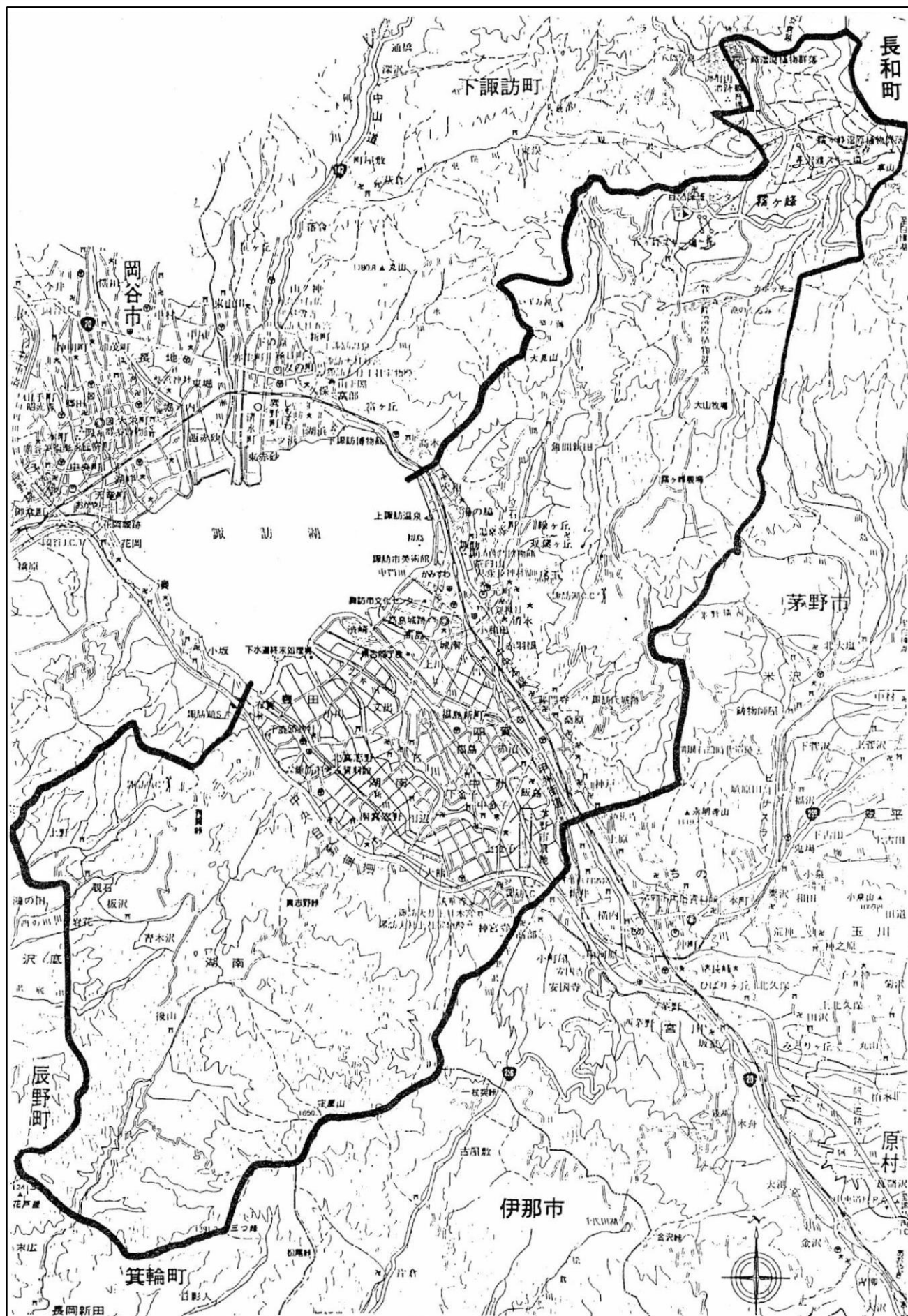
総 人 口	47,058人	
人口内訳	男	23,165人
	女	23,893人
世 帯 数	22,727 世帯	

位 置 図



(令和 7. 1. 1 現在
住民基本台帳から)

7 諏訪市 全 図



8 市 花



あやめ（はなしょうぶ）

昭和 56 年の市制施行 40 周年を記念して市花に制定されました。湿地や水辺に広く栽培されているアヤメ科の多年草で、毎年 6 月下旬に紫や白、絞りなどの花をつけ上川河口や市内あちこちで、その可憐な姿を見せてくれます。



ニッコウキスゲ

市制 60 周年を記念して平成 13 年 8 月に新たに市花に制定されました。

本州中部以北の山地の草原に群生するユリ科の多年草。初夏に 40～80 cm の花茎を出し、年中に黄色やオレンジ色の花を咲かせます。さわやかな緑の草原に、黄色いジュウタンを広げたようなニッコウキスゲの花々の姿はみごとです。

9 市 木



きはだ

昭和 56 年の市制施行 40 周年を記念に市木に制定されました。山地にはえるミカン科の落葉高木で、樹皮の内側が黄色く、内皮は黄檗という生薬名で古くから健胃剤や火傷の薬として用いられています。高島公園内にはきはだの古木が立っています。



かりん

市制 60 周年を記念して平成 13 年 8 月に新たに市木に制定されました。

バラ科の落葉高木。市内で見られるかりんは、マルメロ（本かりん・スミルナ）と呼ばれ親しまれています。春は淡いピンク色の花をつけるかりんは、秋にはさわやかな芳香を放つ黄色い果実を結び、せき止めや香実酒、砂糖漬けの材料になります。諏訪市を象徴する街路樹として親しまれています。

10 諏訪の祭

おん 御 柱 祭

諏訪大社御柱祭が令和4年4月・5月に新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら開催された。諏訪大社の諸祭儀のなかでも最も勇壮な祭りが御柱祭で、十二支の寅と申の年に行われるが、未曾有のコロナ禍により感染症対策を行いながら上社と下社の4社に計16本を無事に曳き建て令和初の大祭を終えた。



令和4年諏訪大社御柱祭に伴う人出状況・警備状況

		上 社	下 社
人 出 数		87,000 人	87,000 人
部警 隊備	消 防 団	205 人	115 人
救急出場件数		8 件	30 件
救急搬送人員		8 件	30 件

次の御柱祭は令和10年

お 舟 祭 り

「お舟祭り」は8月1日に下社の春宮から秋宮に御霊代を移す遷座祭。翁媼人形を乗せた柴舟を御頭郷地区の氏子により御柱祭さながらに曳行する大祭である。

令和3年に上諏訪・四賀・豊田地区が御頭郷地区でしたが、新型コロナウイルス感染症の流行により消防団による警備はありませんでした。



令和3年諏訪大社お舟祭りに伴う人出状況・警備状況
(諏訪市内御頭郷)

人 出 数		85,000
警 備 部 隊	消 防 署	12
	消 防 団	121
	車 両	2
負 傷 者		0
急 病 - 泥 酔		0

(写真 下社 お舟祭)

御 頭 郷 各 地 域 割

令和6年	湊、川岸	令和11年	旧岡谷市
令和7年	豊平、泉野、玉川	令和12年	米沢、北山、湖東
令和8年	ちの、宮川	令和13年	上諏訪、四賀、豊田
令和9年	中洲、湖南	令和14年	原、本郷、境
令和10年	下諏訪、長地	令和15年	落合、富士見、金沢

諏訪市の次回御頭郷は、令和9年中洲・湖南地区

11 主な火災記録（昭和28年以降）

- 28. 2. 24 湖南小学校校舎・体育館等 5 棟全焼(合併前)(3,874 m²)
- 7. 15 西大手町製菓工場及び民家 4 棟焼失
- 29. 6. 15 手長神社本殿等焼失
- 30. 2. 18 本町 2 駅前選挙事務所焼失
- 12. 8 島崎 2 自動車修理工場焼失
- 32. 7. 29 清水町 4 製材工場全焼(290 m²焼失)
- 33. 2. 18 中浜町 旅館の一部 1 棟全焼
- 11. 29 清水町 1 精密機械工場全焼(1,100 m²焼失)
- 35. 4. 8 清水町 清陵高校学友会会館全焼(408 m²焼失)
- 36. 4. 6 本町 1 電気店 3 階全焼(死者 1 名 損害 4,785 千円)
- 5. 1 本町 2 土産店外 7 棟全半焼(損害 8,430 千円)
- 5. 31 霧ヶ峰強清水旅館半焼(257 m²焼失)
- 37. 4. 28 同 上 旅館全焼(996 m²焼失)
- 38. 9. 22 神宮寺 民家全焼(219 m²焼失)
- 10. 12 霧ヶ峰 小和田農協牧舎全焼(損害 1,500 千円)
- 40. 2. 26 四賀桑原 民家(廃品回収業)全焼(損害 1,840 千円 204 m²焼失)
- 3. 20 中浜町 旅館焼失(損害 5,210 千円)
- 10. 1 中金子 民家全焼(損害 4,870 千円)
- 42. 3. 2 細久保 ギター製造工場全半焼(損害 10,490 千円)
- 8. 7 有 賀 民家全焼(損害 2,950 千円)
- 43. 4. 6 清水町 住宅・商店・倉庫等 8 棟全半焼(損害 29,100 千円)
- 4. 25 角間町 酒醸造倉庫部分焼(損害 2,900 千円)
- 44. 1. 13 東洋バルヴ第 2 工場部分焼(損害 16,572 千円)
- 5. 29 文 出民家全焼(損害 1,290 千円)
- 45. 7. 27 文 出 民家落雷にて全焼(損害 1,851 千円)
- 46. 1. 1 角間新田 民家全焼(死者 1 名 損害 840 千円)
- 5. 17 小和 田南精密工場全焼(350 m² 損害 15,076 千円)
- 8. 14 湯の脇 1 民家全焼(子供の花火による 損害 800 千円)
- 11. 14 普門寺木工所全焼(損害 6,930 千円)
- 47. 3. 24 小川 精密工場全焼(損害 2,750 千円)
- 8. 24 城南小学校半焼(損害 9,300 千円)
- 10. 7 赤 沼 味噌工場全焼(損害 17,756 千円)
- 48. 2. 15 霧ヶ峰 池のくろみ旅館 5 棟全焼(死者 1 名 損害 29,600 千円)
- 9. 11 岡村二丁目 民家全焼(損害 2,680 千円)
- 48. 10. 31 武 津 事務所全焼(損害 8,000 千円)
- 50. 11. 30 杉菜池住宅全焼(1 名死者、損害 5,650 千円)
- 52. 1. 26 小 川 精密工場半焼(損害 9,490 千円)
- 3. 14 後 山 民家全焼(死者 1 名 損害 8,900 千円)
- 3. 19 福 島 倉庫全焼(損害 89,670 千円)
- 53. 7. 24 大 和 精密工場・住宅等 6 棟半焼(損害 89,670 千円)

54. 12. 19 四賀桑原 木工作業所倉庫全焼(損害額 11,150 千円)
 55. 3. 10 小和田南 工場全焼(損害額 9,036 千円)
 55. 8. 4 中洲下金子 倉庫全焼(損害額 32,413 千円)
 56. 3. 19 中洲中金子 工場全焼(損害額 21,801 千円)
 57. 2. 28 小和田 民家 6 棟全半焼(損害額 6,948 千円)
 58. 3. 30 文 出 工場半焼(損害額 1,251 千円)
 58. 5. 4 板 沢 民家全焼(損害額 1,040 千円)
 58. 6. 7 大和 1 民家 2 棟全半焼(損害額 7,751 千円)
 58. 8. 13 大和 3 民家 3 棟全半部分焼(損害額 13,059 千円)
 58. 4. 5 中洲上金子 民家 1 棟全焼(損害額 11,713 千円)
 59. 9. 17 四賀飯島 民家 1 棟全焼(死者 1 名、損害額 4,502 千円)
 12. 24 豊田文出 農作業所兼住宅等 3 棟全焼(損害額 2,202 千円)
 61. 1. 12 湖 南 店舗及び倉庫 1 棟全焼(損害額 31,369 千円)
 61 .7. 17 豊田文出 工場及び住宅 2 棟全半焼(損害額 3,304 千円)
 62. 4. 6 末広 住宅 1 棟全焼、飲食店住宅併用 3 棟半焼(損害額 21,484 千円)
 62. 4. 9 湖岸通り 2 味噌工場、倉庫等全半焼、住宅 1 棟全焼、その他部分焼
 (損害額 63,652 千円)
 62. 7. 29 岡村 2 作業所・住宅全焼、部分焼 4 棟(損害額 8,039 千円)
 63. 2. 9 豊田文出 住宅等全焼 1 棟、部分焼 3 棟(損害額 23,638 千円)
 63. 8. 5 元町 住宅全焼 1 棟、部分焼 2 棟(死者 1 名、損害額 7,352 千円)
 元. 11. 20 湖岸通り 住宅全焼 1 棟(死者 1 名、損害額 5,856 千円)
 2. 12. 30 茶臼山住宅全焼 1 棟(損害額 32,499 千円)
 3. 3. 25 湖 南 洋品店併用住宅 1 棟全焼(損害額 25,741 千円)
 4. 9. 3 湖岸通り 3 雑居ビル全焼(損害 66,113 千円)
 5. 4. 21 大字上諏訪字唐沢阿弥陀寺全焼(損害 92,383 千円)
 5. 11. 13 湖岸通り 5 共同住宅全焼(損害 22,722 千円)
 6. 4. 25 諏訪一丁目住宅、店舗 5 棟全焼(負傷者 2 名 損害 89,485 千円)
 6. 7. 24 飯島公民館、共同湯、住宅全焼(負傷者 2 名 損害 20,081 千円)
 7. 12. 19 福島新町 民家 1 棟全焼(損害 31,800 千円)
 7. 12. 20 下金子 民家 1 棟倉庫 3 棟全焼 土蔵 1 棟半焼(損害 41,130 千円)
 8. 3. 1 神宮寺、空家、民家 2 棟全焼(損害額 56,500 千円)
 8. 4. 10 小和田南 民家 3 棟全焼(損害額 61,460 千円)
 8. 11. 27 上川 2 工場 1 棟全焼(損害額 122,000 千円)
 9. 6. 13 杉菜池 共同住宅 1 棟半焼(損害額 7,000 千円)
 10. 3. 15 角間新田 民家 1 棟全焼(損害額 1,600 千円)
 10. 3. 16 神宮寺 民家 1 棟全焼(損害額 10,000 千円)
 10. 9. 19 高島 1 民家作業所 2 棟全焼(損害額 13,100 千円)
 10. 1. 20 湖南田辺 住宅 1 棟全焼(焼死 1 名 損害 4,224 千円)
 11. 1. 16 豊田 終末処理場 砂ろ過棟爆発(死者 1 名・重傷 1 名 損害 12,000 千円)
 11. 1. 23 豊田小川 住宅 1 棟全焼(焼死 1 名 損害 5,300 千円)
 11. 7. 13 中洲神宮寺 店舗 2 棟全焼(損害 7,00 千円)
 11. 7. 27 中洲神宮寺 寺院(法華寺)全焼(損害 34,000 千円)

11. 7. 28 豊田有賀 工場部分焼(損害 5,700 千円)
 12. 2. 13 湖岸通り 5 丁目 衣料品店全焼(損害 40,370 千円)
 12. 3. 29 湖南青木沢 住宅 1 棟全焼(損害 14,000 千円)
 13. 2. 2 豊田文出 住宅 1 棟全焼(損害 19,000 千円)
 13. 4. 17 四賀細久保 住宅 1 棟全焼(焼死 1 名 損害 24,650 千円)
 14. 7. 21 中洲上金子 住宅 1 棟全焼(焼死 2 名 損害 8,900 千円)
 16. 3. 12 湖岸通り 3 丁目 住宅 6 棟全半焼(焼死 1 名 損害 47,762 千円)
 16.12. 23 四賀神戸 住宅 1 棟全焼(焼死 1 名 損害 9,802 千円)
 17. 2. 16 豊田文出 住宅 1 棟全焼(損害額 12,555 千円)
 17. 4. 10 上諏訪(金山) 住宅半焼(損害額 11,779 千円)
 17.11. 5 四賀飯島住宅半焼(損害額 7,217 千円)
 18. 4. 17 湖南北真志野 資材置場全焼(損害額 1,012 千円)
 18. 4. 30 湖南北真志野 住宅(空家)全焼(損害額 10,784 千円)
 18. 5. 11 湖南北真志野 諏訪西中学校体育館全焼(損害額 22,148 千円)
 18. 7. 16 湖南後山 住宅全焼(焼死 1 名 損害額 11,779 千円)
 19. 6. 17 沖田町 店舗全焼(損害額 46,516 千円)
 20. 4. 5 四賀 店舗全焼(損害額 31,152 千円)
 21. 1. 5 豊田有賀 住宅全焼(損害額 15,988 千円)
 21. 7. 20 四賀営業所全焼(損害額 40,938 千円)
 21.11. 10 小和田南作業所・住宅全焼(損害額 55,183 千円)
 22. 1. 24 上諏訪(金山) 住宅作業所全焼(損害額 8,562 千円)
 22. 2. 19 四賀飯島 集合住宅ぼや(負傷者 1 名 損害額 70 千円)
 22. 7. 18 上諏訪(金山) 車両火災 1 台(損害額 8,172 千円)
 23. 2. 27 高島 3 丁目 車両火災 5 台(損害額 3,112 千円)
 23. 5. 15 湖南田辺 工場部分焼(損害額 69,317 千円)
 24. 2. 3 元町 住宅全焼(焼死 1 名 損害額 7,306 千円)
 24. 6. 6 大和 2 丁目 住宅 2 棟全半焼(焼死 1 名 損害額 18,112 千円)
 24.12. 12 中洲福島 住宅全焼(損害額 2,500 千円)
 25. 3. 19 中洲福島 小屋全焼、店舗半焼(損害額 41,444 千円)
 25. 4. 28 四賀池のくろみ 林野火災 焼損面積 220ha(損害額 2,302 千円)
 25. 6. 29 大和 1 丁目 住宅全焼(損害額 3,627 千円)
 26. 1. 31 豊田文出 工場半焼(損害額 48,587 千円)
 26. 6. 21 湖南田辺 工場部分焼(損害額 7,121 千円)
 27. 6. 26 小和田 住宅火災全焼 9 棟、半焼 1 棟、部分焼 6 棟(損害額 54,069 千円)
 27.11. 1 四賀霧ヶ峰 旅館半焼(損害額 6,622 千円)
 28. 2. 16 上諏訪(金山) 住宅全焼(損害額 25,108 千円)
 28. 4. 2 湖南大熊 工場全焼(損害額 3,273 千円)
 28. 7. 23 角間新田 空き家全焼(損害額 1,497 千円)
 29. 1. 17 中洲上金子 工場全焼(損害額 16,777 千円)
 30. 5. 18 赤羽根 住宅半焼(焼死 1 名 損害額 2,591 千円)
 30.11. 15 湯の脇 2 丁目 共同住宅全焼(負傷者 1 名 損害額 3,846 千円)
 31. 3. 20 湖南田辺 住宅全焼(損害額 3,958 千円)

31.	4.	11	諏訪 2 丁目	事務所半焼(損害額 7,536 千円)
元.	7.	15	高島 1 丁目	工場部分焼(損害額 8,120 千円)
元.	12.	9	中洲中金子	住宅全焼(損害額 2,199 千円)
2.	9.	18	湖岸通り 5 丁目	住宅全焼(損害額 29,625 千円)
3.	4.	24	諏訪市 1 丁目	住宅全焼 1 棟 半焼 1 棟 部分焼 1 棟(損害額 33,269 千円)
3.	8.	25	湖南北真志野	共同住宅部分焼(損害額 1,234 千円)
4.	8.	8	湖南田辺	工場半焼(損害額 24,887 千円)
5.	1.	20	大和 1 丁目	住宅全焼(負傷者 2 名 損害額 2,832 千円)
5.	5.	3	大和 2 丁目	雑居ビル全焼(損害額 9,727 千円)
5.	5.	4	霧ヶ峰	林野火災(焼損面積 16,625a)
5.	11.	19	豊田有賀	住宅火災(損害額 21,938 千円)
5.	12.	26	中洲下金子	共同住宅全焼(死者1名 負傷者 2 名 損害額 18,645 千円)
6.	1.	17	湖南大熊	住宅ぼや(死者1 名 負傷者 1 名 損害額 32 千円)
6.	2.	7	豊田文出	共同住宅部分焼(負傷者 2 名 損害額 5,903 千円)
6.	4.	15	豊田上野	林野火災(焼損面積859a)
6.	5.	3	上諏訪(尾玉)	住宅全焼(損害額 4,328 千円)
6.	6.	7	湖南北真志野	共同住宅部分焼(損害額 430 千円)
6.	9.	27	沖田5丁目	共同住宅部分焼(損害額 173 千円)

12 令和 6 年度主要行事

4. 3	消防団分団長辞令交付式	10. 12	全国消防操法大会(ポンプ車)
4. 21	諏訪地区消防団幹部講習・ラッパ講習	10. 20	諏訪市消防団救護訓練
5. 8	諏訪市防火管理協会定期総会	11.6～7	諏訪市防火管理協会視察研修
5. 19	諏訪市水防訓練	11.9～15	秋季全国火災予防運動週間
6. 9	諏訪市消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	11. 9	消防フェア
6. 16	諏訪地区消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	12. 7	消防団・団員研修会
7. 7	長野県消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会	12.23～30	年末・深夜特別警戒
7. 28	総合訓練・機関講習	1. 6	新年賀詞交歓会
8. 13～16	盆特別警戒	1. 12	第 78 回諏訪市消防出初式
8. 15	諏訪湖祭湖上花火大会警備	2. 29	諏訪市防火防犯組合連合会定期総会
8. 22	諏訪市防火管理協会研修会	3. 1～7	春季全国火災予防運動週間
9. 1	諏訪市地震総合防災訓練		

II 警 防 関 係

1 消 防 水 利

2 出 動 状 況

1 消 防 水 利

○ 管 区 別 状 況

(7. 4. 1 現在)

管 区 種 別		1	2	3	4	5	6	7	8	計
消 火 栓		102	83	185	148	168	174	197	187	1,244
貯水槽	有 蓋	19	16	32	17 (サイホン1)	18	39	27	19	187
	無 蓋					9		2	4	15
プ ー ル				3	2	1	1	2	1	10
水 利 合 計		121	99	220	165	196	214	228	211	1,456
自 然 水 利	河 川 等 の 名 称	諏訪湖 千貫溝	諏訪湖	角間川 中門川 蓼の海	中門川 衣之渡川 島崎川 公園堀 上 川 旧六斗橋 諏訪湖 西大汐	宮 川 鴨池川 武井田川 新 川 諏訪湖 小川用水	中門川 上 川 飯島用水 新 汐	宮 川 中金子 用水路 舟渡川 上金子 用水路	宮 川 新 川 田 辺 用水路 田無川	

2 出 動 状 況

(6 年中)

年 別	区 分	種 別	計	火		風 水 害 等 の 災 害	演 習 - 訓 練	特 別 警 戒	捜 索	救 急 - 救 助 活 動	そ の 他
				災	うち 林 野 火 災						
5	団	回 数	1,028	9	1	0	396	87	2	0	534
		延人数	24,355	501	347	0	11,155	1,586	79	0	11,034

III 水 防

1 水 防 倉 庫

2 水 害 状 況 及 び 危 険 箇 所

1 水 防 倉 庫

(1) 水防倉庫一覧表

(7. 4. 1 現在)

管轄分団	設置場所	構造及び建坪	設置年月	適応河川
本部	上川 3 丁目 2505	木造 2 階建 49.68 m ²	昭和 57 年 12 月	中門川
1	湖岸通り 1 丁目 208-335	鋼板倉庫 5 m ²	平成 22 年 7 月	千本木川
3	双葉ヶ丘 天女橋下	プレハブ 4 m ²	昭和 62 年 5 月	角間川
5	豊田文出 255-3	鉄骨造 29 m ²	令和 3 年 12 月	宮川
6	四賀 391-7	鉄骨造 14.98 m ²	令和 2 年 10 月	上川
7	中洲中金子 2372-1	プレハブ 33.21 m ²	平成 10 年 6 月	宮川
7	中洲下金子 4266 の先	プレハブ 12.62 m ²	令和 6 年 1 月	宮川
8	湖南田辺 518	プレハブ 33.35 m ²	平成 15 年 3 月	宮川
8	湖南 3915-1	鉄骨造 33.35 m ²	平成 17 年 2 月	新川

(2) 水防倉庫別資材備蓄状況

	本部	湖岸通 り	双葉ヶ 丘	文出	四賀	中金子	下金子	田辺	湖南	合計
土のう袋	3000	1000	1000	1500	1600	2400	1600	2000	500	14600
空俵類	0	0	0	20	0	0	0	100	20	140
麻袋	0	0	0	200	0	5	140	200	0	545
蛇籠	10	0	0	10	10	2	60	0	20	112
ビニール シート	174	22	50	60	60	70	90	100	70	696
むしろ類	10	20	0	0	10	40	160	100	10	350
鉄杭	100	0	0	0	0	0	0	0	30	130
杭木	220	100	80	0	30	0	0	0	0	430
材木 (2 m)	0	0	0	0	2	100	150	200	50	502
材木 (3 m)	0	0	0	0	25	0	10	40	50	125
材木 (4 m)	0	0	0	0	0	0	20	20	20	60
材木(5m)	0	0	0	0	0	6	0	10	10	26
竹竿	0	0	0	0	28	20	30	30	30	138

かすがい	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鉄線	3	1	0	5	4	0	5	2	5	25
番線	7	0	1	0	0	0	0	0	1	9
なわ	0	0	0	10	9	16	15	10	0	60
ロープ（ク レモナ）	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
ロープ（ト ラ）	4	0	0	0	5	5	5	10	6	35
スコップ （剣スコ）	42	10	10	16	22	8	16	40	3	167
スコップ （角スコ）	6	5	2	0	2	3	0	0	4	22
ジョレン	9	3	2	2	8	5	2	8	3	42
鍬類	1	0	0	3	5	4	3	5	0	21
ツルハシ	7	2	1	4	4	5	3	5	3	34
斧	3	0	1	6	1	3	3	1	0	18
なた	5	0	0	0	6	5	5	5	1	27
のこぎり	12	0	0	1	6	3	2	4	4	32
鎌	13	0	0	2	2	6	2	2	1	28
草刈機	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
竹ぼうき	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7
掛矢	5	2	1	4	4	4	2	1	2	25
ハンマー （大）	3	1	1	0	0	0	0	0	2	7
ハンマー （小）	10	5	3	5	8	5	4	7	3	50
ペンチ	6	3	0	0	0	10	8	0	1	28

番線カッター (大)	1	0	0	0	0	0	0	1	1	3
番線カッター (小)	2	2	3	1	1	2	0	0	0	11
しの	2	5	1	0	1	2	2	1	0	14
とび口	2	0	0	18	3	0	2	4	4	33
たこづち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一輪車	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
モッコ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
バケツ	3	0	1	0	7	0	0	0	0	11
土のう	50	0	0	250	80	160	0	100	120	760
砂 (砂利)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
土詰用 PE 管	15	0	2	10	3	0	0	0	0	38
土のう制作器	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
塩ビパイプ	7	0	0	0	0	0	0	0	25	32
照明具	10	0	0	0	0	0	0	1	1	12
発電機	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
はしご	1	0	0	0	0	1	0	2	1	5
救命綱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浮環	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
救命胴衣	40	0	0	20	0	0	0	0	0	60

2 水害状況及び危険箇所

(1) 過去の水害状況

出水年月日	出水種別	被災河川等	被災状況	出動人員
55.7.8	7.8 梅雨前線 豪雨災害	各 河 川	(住宅等)浸水 396(罹災者)1,121 (道路決壊)25 (鉄道不通)1 (河川)7 か所決壊(橋梁)破損 2 か所	650 名
56.7.20	7.20 豪雨災害	各水路溢水 白山神社上 一帯土手崩 落 流 出	(住宅等)浸水 262(罹災者)838 (住宅)土砂流入 1	146 名
57.7.10	7.10 集中豪雨災害	福 沢 川	(道路決壊)1(河川)決壊 1 (住宅等)浸水 28(罹災者)76 (水道)破損24	252 名
57.7.30	7.30 集中豪雨災害	中 沢 川 各 水 路	(住宅)浸水 123(罹災者)320 (道路決壊)6 (橋梁)損壊1	860 名
57.8.1 ~ 2	台風 10 号 災害	宮 川 市 内 全 域	(住宅等)浸水 554(罹災者)1,404 (田畑)冠水 209ha(道路決壊)1 (橋梁)破損 2(河川)崩壊 17	1,110 名
57.9.12	台風 18 号 災害	市 内 全 域	(住宅等)浸水 1,038(罹災者)2,936 (道路決壊)6(河川)崩壊 40 (田畑)冠水 128ha	646 名
58.9.28	台風 10 号 災害	市 内 全 域	死者 2 名、軽傷者 9 名 (住宅等)全・半壊 21 (住宅等)浸水 3,637(罹災者)10,112 (道路決壊)58(河川崩壊)104 (田・畑)冠水 410ha(鉄道不通) 1	3,971 名
平成 18.7.15	7.15 豪雨災害	市 内 全 域	(住宅等)半壊 10 (住宅等)浸水 1,384 (罹災者)5,693 (河川)新川、舟渡川氾濫 上川堤防一部漏水 武井田川、鴨池川溢水 中門川、衣之渡川一部溢水 (土石流発生)中の沢川	2,340 名
21.8.8	8.8 局地豪雨災害	湖 南 (大熊地区) 中 洲 市 内 全 域	大熊地区を中心に市内住宅等半壊 71 戸 床上浸水 38 戸床下浸水 260 戸非住宅 103 件 諏訪西中学校に 246 人避難 小田井沢川、唐沢川、権現沢川、南沢川、 砥沢川で土石流発生、新川 2 ヶ所決壊 上社本宮裏土砂崩れ	1,020 名
令和 3.8.15	8.14 大雨災害	市 内 全 域	土砂流入 上諏訪・大和地区 1 棟、四賀地区 1 棟 床上浸水 上諏訪・大和・四賀地区 18 棟 床下浸水 市内全域 235 棟。上川氾濫危険水位 (3.9m) 上川流域地区 9,105 世帯に避難指示発令。土砂 流入のあった大和地区 232 世帯に避難指示発令	529 名

(2) かけ地・急傾斜地等で特に警戒を要する箇所

No.	危険箇所名	ランク	状況・危険性
1	大 和 三 丁 目 2	B	土砂崩落
2	大 和 三 丁 目 3	C	土砂崩落
3	湯 の 脇 ー 丁 目	C	土砂崩落
4	湯 の 脇 2 号	B	土砂崩落
5	手 長 丘 下	要パトロール	土砂崩落
6	旧 図 書 館 上	要パトロール	落石
7	湯の脇(片羽保育園上)	C	土砂崩落
8	茶 臼 山	C	土砂崩落
9	上諏訪(あずさ環境)	要パトロール	土砂崩落
10	岡 村	C	土砂崩落
11	岡 村 2	C	落石
12	元 町 上	C	土砂崩落
13	武 津	要パトロール	土砂崩落
14	武 津 2	要パトロール	土砂崩落
15	尾 玉 一 沢	B	土砂崩落

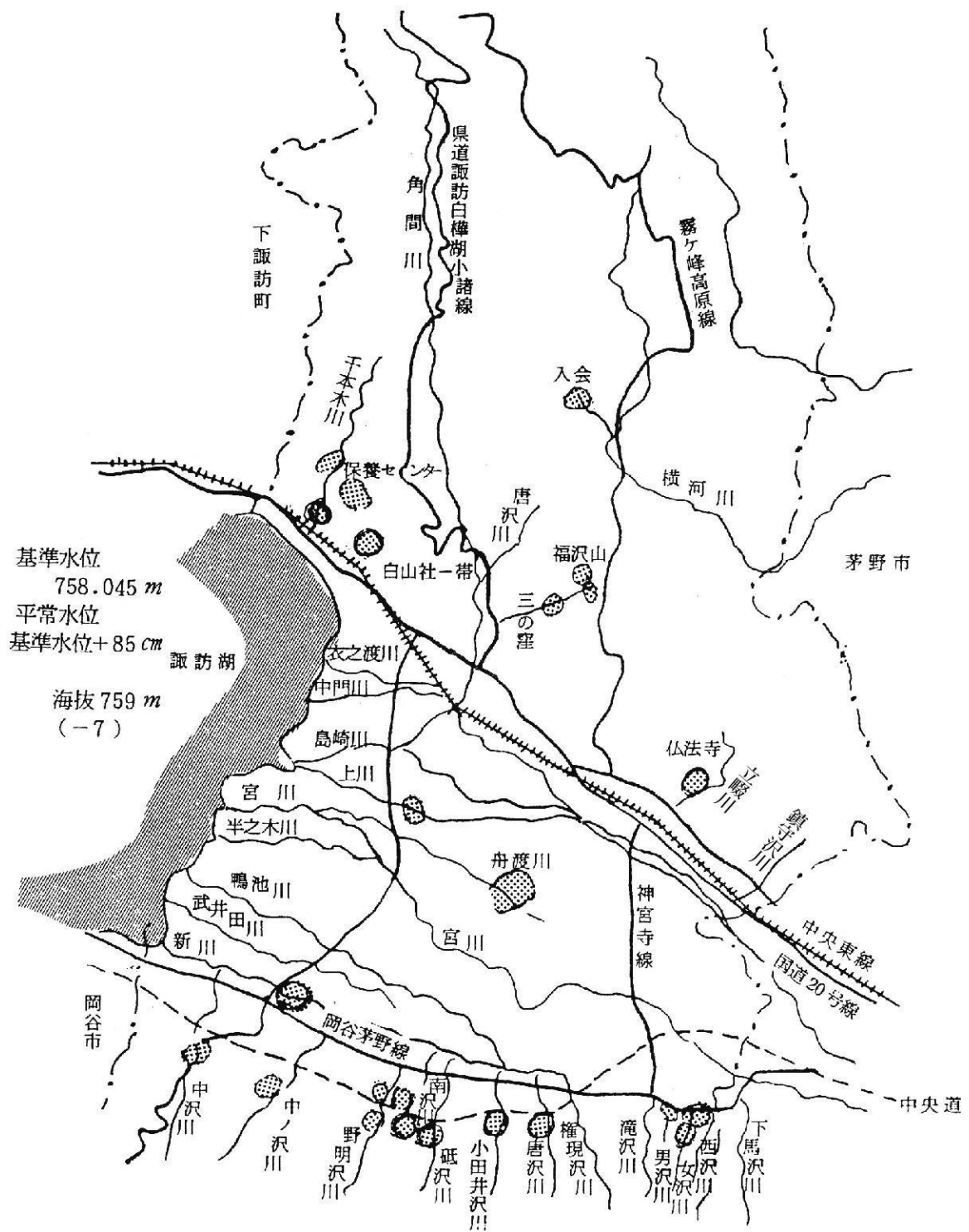
(3) 水防上警戒を要する箇所

No.	危険箇所名	ランク	状況・危険性
1	千本木川	要パトロール	土石流
2	双葉ヶ丘唐沢川(阿弥陀寺)	要パトロール	土石流
3	福沢川	要パトロール	土石流
4	太夫久保沢	要パトロール	土石流
5	桑原二沢	要パトロール	上流部護岸不良
6	鎮守沢	C	護岸不良
7	女沢川	要パトロール	土石流
8	男沢川	B	土石流
9	滝沢川	要パトロール	鳥居から下溢水の恐れ
10	権現沢川	要パトロール	土石流
11	唐沢川	要パトロール	土石流
12	小田井沢川	要パトロール	土石流
13	砥沢川	要パトロール	土石流
14	野明沢川	要パトロール	土石流
15	中ノ沢川	要パトロール	土石流
16	中沢川	要パトロール	土石流
17	上野川	要パトロール	護岸不良
18	山吹沢	A	
18	細沢	A	土石流
19	田辺堰	要パトロール	護岸不良
20	赤津川	要パトロール	護岸不良

危険度の基準

- A 人家に直接被害が予想され、早急に保安措置が必要なもの。
- B 危険と思われるので、当面保安措置を要請または指示するもの。
- C 改修等により危険が少なくなったもの。または、人家への直接被害が少ないものであるが、今後も注意を促すもの

(4) 危険箇所図



IV 消 防 団 関 係

- | | |
|-------------|--------------------------------|
| 1 諏訪市消防団の歩み | 5 小型動力ポンプ一覧 |
| 2 消防団員数 | 6 諏訪市消防ポンプ操法大会記録 |
| 3 報酬・手当 | 7 諏訪地区消防ポンプ操法及び
ラッパ吹奏大会記録 |
| 4 現有車両一覧 | 8 長野県・全国消防ポンプ操法及び
ラッパ吹奏大会記録 |

1 諏訪市消防団の歩み

明治24年		下桑原町、小和田、大和の 3 か村に自衛消防組が組織された。
" 37.	9	上諏訪組を創設した。7 部定員 150 名
" 38.	3	上諏訪町消防組の定員を 736 名に改めた。
" 43.	6	上諏訪町消防組の定員を 600 名に改めた。
大正13年		上水道竣工。240 個の消火栓設置した。(上水道配管延長 27,831m)
" 13	5	上諏訪消防組の組織を変更した。10 部に分け各部定員 60 名(第 9 部のみ 30 名)に編成し、ガソリンポンプ 2 台、腕用ポンプ 11 台を備えた。
昭和12年6		防護団を併設した。
" 14.	4. 1	警防団令の公布により、上諏訪町警防団に改組した。
" 16.	8. 10	豊田・四賀両村と合併、市制施行に伴い、諏訪市警防団を設立した。6 個分団 定員 988 名。団 長 宮坂満而氏
" 20.	8. 25	第 2 代目消防団長 松沢正勝氏就任
" 22.	7. 1	消防団令公布に伴い、「諏訪市警防団」を解散し、「諏訪市消防団」を設立 6 個 分団団員定員 988 名
" 22.	8. 1	「諏訪市消防団」の結団式を行った。
" 22.	12. 23	「消防組織法」が公布された。
" 23.	3. 7	自治体消防発足
" 23.	3. 21	第 1 回出初式(角間川で放水)
" 23.	6. 27	第 2 回消防団分団対抗野球大会 優勝 第 6 分団 (注)第 1 回は期日不明優勝第 1 分団
" 23.	8. 1	「消防法」施行
" 24.	1	第 4 回国民体育大会冬季スケート競技が蓼の海で開催され、警備に出動した。
" 24.	1. 11	第 2 回消防出初式
" 24.	6	消防団常備部創設(班員 7 名)
" 24.	8. 2	諏訪湖祭が始まり、花火大会には消防団が雑踏警備についた。
" 24.	8. 30	第 4 回消防団分団対抗野球大会 優勝 第 3 分団 (注)第 3 回は期日不明優勝第 6 分団
" 25.	1. 11	第 3 回消防出初式
" 25.	4	諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備出動。
" 25.	6	市街地 4 ケ分団の車庫の竣工式を行う。
" 25.	5	諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備出動
" 25.	8. 1	お舟祭御頭郷で警備出動。
" 25.	11. 15	第 6 回消防団分団対抗野球大会 優勝 第 5 分団 (注)第 5 回は期日不明優勝第 3 分団
" 26.	1. 11	第 4 回消防出初式
" 26.	6~7	飯島火の見、文出屯所、小川屯所竣工。
" 26.	8. 17	第 7 回消防団分団対抗野球大会。 優勝 第 3 分団
" 27.	1. 11	第 5 回消防出初式
" 27.	8. 27	第 3 代消防団長 千野定吉氏就任

昭和 27. 11. 11	第 8 回消防団対抗野球大会 優勝 第 1 分団
" 28. 1. 11	第 6 回消防出初式
" 28. 5. 4	防火防犯組合連合会誕生
" 28. 6. 5	第 4 代消防団長 宮坂真喜衛氏就任
" 28. 8. 25	第 9 回消防団分団対抗野球大会。 優勝 第 1 分団
" 29. 1. 11	第 7 回消防出初式
" 29. 7. 25	少年消防クラブ発会式
" 29. 8. 25	第 10 回消防団分団対抗野球大会 優勝 第 3 分団
" 30. 1. 11	第 8 回消防出初式
" 30. 1. 28 ~	第 10 回国民体育大会冬季スケート競技が夢の海で開催され、警備に出動した。
" 30. 3. 27	日本消防協会表彰 表彰旗受賞披露
" 30. 4. 1	湖南村、中洲村と合併 8 個分団定員 959 名。
" 30. 8. 21	第 11 回消防団分団対抗野球大会。 優勝第 1 分団
" 30. 11. 21	第 1 回消防団分団対抗防火駅伝競走。優勝第 8 分団
" 31. 1. 11	第 9 回消防出初式
" 31. 2. 11	第 1 回消防団員及び家族慰安会 市民会館ホール
" 31. 2. 21	諏訪市まとい会が設立された。
" 31. 4	諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備出動。
" 31. 5	諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備出動。
" 31. 10. 7	第 2 回消防団分団対抗防火駅伝競走優勝第 8 分団
" 32. 1. 11	第 10 回消防出初式
" 32. 2. 10	第 2 回消防団員及び家族慰安会
" 32. 3. 1.	国家消防本部長表彰を受賞。表彰旗の披露を市役所で行った。
" 32. 8. 18	第 12 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 2 分団
" 32. 10. 4	第 3 回消防団分団対抗防火駅伝競走。優勝第 8 分団
" 33. 1. 11	第 11 回消防出初式
" 33. 3. 2	第 13 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 1 分団。
" 33. 9. 21	第 4 回消防団分団対抗防火駅伝競走。優勝第 2 分団。
" 34. 1. 6~8	全日本学生氷上大会警備(夢の海)
" 34. 1. 11	第 12 回消防出初式
" 34. 3. 1	第 4 回消防団員及び家族慰安会
" 34. 8. 13	台風 7 号による水害 大洪水で、上川の広瀬橋、車橋が流失。白虎下の右岸堤防が 100m にわたり決壊し、小和田の水田は泥海と化した。(災害救助法適用)
" 34. 9. 27	台風 15 号による風水害 台風 7 号で決壊した上川からの浸水などにより全壊 5 戸、半壊 187 戸、非住家 211 棟などの大被害発生(災害救助法適用)
" 34. 10. 18	諏訪湖花火大会警備(2 つ台風で延期)
" 34. 11. 29	「1 か年無火災」達成(午前 8 時 16 分)
" 35. 1. 11	第 13 回消防出初式
" 35. 2. 10	諏訪市危険物安全協会設立

昭和 35.	3.	1	第 5 回消防団員及び家族慰安会
" 35.	7.	2	諏訪市消防ポンプ操法大会第 1 回大会開催
" 35.	7.	5	第 5 代消防団長 松本 栄氏就任
" 35.	7.	31	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。 自動車ポンプの部 第 5 分団・可搬動力ポンプの部 第 2 分団が出場。 可搬動力ポンプの部 第 2 分団が優勝
" 35.	8.	1	お舟祭に上諏訪・四賀・豊田地区が御頭郷で留守宅警備を実施。
" 35.	9.	31	南信地区消防ポンプ操法大会(県大会は 4 地区の書類を持ち寄り審査の上順位を決める。第 2 分団の可搬動力ポンプ出場。(於 下諏訪町)
" 35.	10.	2	第 14 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
" 36.	1.	11	第 14 回消防出初式
" 36.	3.	6	第 6 回消防団員及び家族慰安会
" 36.	4.	1	消防法施行令施行
" 36.	6.	29	36 年梅雨前線豪雨 角間川、三又氾濫(災害救助法適用)
" 36.	7.	1	内閣総理大臣表彰 受賞(国民安全の日) (諏訪消防本部・諏訪市消防団の両団体に対して)
" 36.	7.	23	市消防ポンプ操法大会(第 2 回)
" 36.	8.	1	消防力の基準が告示された。
" 36.	9.	3	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。 可搬動力ポンプの部 第 3 分団が優勝。
" 36.	9.	10	第 3 回長野県消防ポンプ操法大会、可搬動力ポンプの部へ第 3 分団が出場。 (於 下伊那郡上郷村)
" 36.	9.	16	第 2 室戸台風による被害。
" 36.	11.	22	市町村火災予防条例の準則が示された。
" 37.	1.	11	第 15 回消防出初式
" 37.	4		諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備出動。
" 37.	5		諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備出動。
" 37.	7.	1	諏訪市火災予防条例(昭和 37 年諏訪市条例第 9 号)施行
" 37.	7.	22	市消防ポンプ操法大会(第 3 回) 自動車ポンプの部 第 5 分団・可搬動力ポンプの部 第 2 分団が優勝。
" 37.	8.	9	第 16 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
" 37.	8.	26	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。 可搬動力ポンプの部 第 2 分団が優勝。
" 37.	8.	26	第 4 回南信地区消防操法大会に可搬動力ポンプの部へ第 2 分団が出場。第 3 位となる。
" 38.	1.	11	第 16 回消防出初式
" 38.	6.10～7.2		諏訪湖における水難捜査出動 延べ 202 人 舟 25 艘
" 38.	7.	21	市消防消防ポンプ操法大会(第 4 回) 自動車ポンプの部 第 5 分団・可搬動力ポンプの部 第 2 分団が優勝。
" 38.	8.	11	第 17 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 6 分団
38.	8.	18	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。 可搬動力ポンプの部 第 2 分団が優勝。

昭和 38.	9. 1	第 5 回南信地区消防操法大会に可搬動力ポンプの部へ第 2 分団が出場。第 3 位となる。
39.	1. 11	第 17 回消防出初式
39.	5. 12・13	天皇、皇后両陛下御巡行に伴う警備
39.	6. 20	「諏訪市消防団員退職報償金支給条例」(条例第 60 号)公布施行。
39.	7. 26	市消防ポンプ操法大会(第 5 回) 自動車ポンプの部 第 7 分団・可搬動力ポンプの部 第 4 分団が優勝。
39.	8. 9	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。自動車ポンプの部 第 7 分団が優勝。
39.	8. 23	第 18 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
39.	9. 6	第 6 回南信地区消防操法大会に自動車ポンプの部へ第 7 分団が出場し優勝する
39.	10. 21	長野県ポンプ操法大会において、県下 4 地区の書類選考の結果第 1 位となる。但し、優勝、1 位、2 位、3 位とし、各地区の優勝チームがそれぞれを受けることになった、従って準優勝である。(第 7 分団)
39.	10. 6	東京オリンピックの聖火リレー(第 1 コース)の警備
39.	12. 10	消防水利の基準が公示された。
40.	1. 11	第 18 回消防出初式
40.	8. 22	市消防ポンプ操法大会(第 6 回) 自動車ポンプの部 不明・可搬動力ポンプの部 第 4 分団が優勝。
40.	8. 22	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。自動車ポンプの部 第 4 分団が優勝。
40.	9. 5	第 7 回南信地区消防操法大会に可搬動力ポンプの部へ第 4 分団が出場し優勝する。
40.	10. 20	長野県ポンプ操法大会において、県下 4 地区の書類選考の結果、可搬動力ポンプの部で第 4 分団が優勝する。県庁に於いて表彰式があり、選手全員出席した。
41.	1. 9	第 19 回消防出初式
41.	3. 1	電話がダイヤル通話(自動)となった、「119」開局
41.	4. 1	相互応援協定締結 協定先 諏訪地区 6 市町村
41.		消防団の「本部長」制度廃止し、北澤清氏と佐藤良治氏を副団長に任命した。
41.	7. 17	市消防ポンプ操法大会(第 7 回) 自動車ポンプの部 不明・可搬動力ポンプの部 第 5 分団が優勝。
41.	8. 21	第 20 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 5 分団
41.	9. 4	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。可搬動力ポンプの部 第 4 分団が優勝。
41.	9. 17	第 8 回南信地区消防操法大会に可搬動力ポンプの部へ第 4 分団が出場し第 3 位
41.	12. 28	「諏訪市消防団員等公務災害補償条例」(条例第 43 号)公布施行。
42.	1. 8	第 20 回消防出初式
42.		消防団と団旗と分団旗(第 1 分団～第 8 分団)新調入魂式を行った。
42.	7. 8	長野県総合防災訓練(県と諏訪市共催)上川広瀬橋付近を主会場
42.	7. 10	豪雨に水害 死者 3 人負傷者 5 人(災害救助法適用)
42.	7. 16	市消防ポンプ操法大会(第 8 回) 自動車ポンプの部 第 5 分団・可搬動力ポンプの部 第 7 分団が優勝。
42.	8. 1	お舟祭警備(御頭郷 湖南・中洲)

昭和 42.	8.	4	第 21 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
" 42.	8.	17	消防団長 松木 栄殿 消防葬(於 市民文化センター) 6 月 27 日湯の脇公民館において、7 月 9 日行う県防災訓練打ち合わせ会議席上狭心症で倒れ、以来諏訪赤十字病院に入院加療中のところ 8 月 8 日永眠された。
" 42.	8.	26	第 6 代消防団長 遠藤彌八氏就任
" 43.	1.	7	第 21 回消防出初式
" 43.		4	諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。
" 43.		5	諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。
" 43.	7.	9	第 7 代消防団長 北澤 清氏就任
" 43.	7.	21	市消防ポンプ操法大会(第 9 回) 自動車ポンプの部 第 7 分団・可搬動力ポンプの部 第 8 分団が優勝。
" 43.	9.	14	第 22 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 2 分団
" 44.	1.	12	第 22 回消防出初式
" 44.	7.	20	市消防ポンプ操法大会(第 10 回) 自動車ポンプの部 第 8 分団・可搬動力ポンプの部 第 7 分団が優勝。
" 44.	8.	17	第 23 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 6 分団
" 44.	9.	2	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。可搬動力ポンプの部 第 7 分団が優勝。
" 44.	10.	13	第 11 回長野県消防ポンプ操法大会で可搬動力ポンプの部 諏訪市優勝 第 7 分団
" 44.	10.	25	総合防災訓練 市役所周辺と上川(水防)で実施
" 45.	1.	11	第 23 回消防出初式
" 45.	7.	12	市消防ポンプ操法大会(第 11 回) 自動車ポンプの部 第 5 分団・可搬動力ポンプの部 第 4 分団が優勝。
" 45.	8.	2	第 24 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
" 45.	9.	20	総合防災訓練(高島小学校 上諏訪中学校付近)
" 46.	1.	10	第 24 回消防出初式
" 46.	7.	11	市消防ポンプ操法大会(第 12 回) 自動車ポンプの部 第 6 分団・可搬動力ポンプの部 第 2 分団が優勝。
" 46.	7.	25	第 25 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
" 46.	8.	1	お舟祭警備(御頭郷 上諏訪、四賀、豊田)
" 46.	10.	3	総合防災訓練(大和～湯の脇地区)
" 47.	1.	9	第 25 回消防出初式
" 47.	7.	9	市消防ポンプ操法大会(第 13 回) 自動車ポンプの部 第 6 分団・小型長尺吸管の部 第 2 分団 1 部・小型結合吸管の部 第 2 分団が優勝。
" 47.	7.	10	梅雨前線豪雨 赤津川鉄砲水による氾濫 死者 4 人 重傷 2 人 軽傷 6 人 家屋全壊 6 戸 半壊 28 戸など損害甚大
" 47.	7.	30	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。
" 47.	9.	3	第 26 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 6 分団
" 47.	9.	17	総合防災訓練(湖南小学校 諏訪西中学校付近)

昭和 48. 1. 7 第 26 回消防出初式

" 48. 6. 12 諏訪市まとい会総会

" 48. 7. 8 市消防ポンプ操法大会(第 14 回)
自動車ポンプの部 第 2 分団・小型長尺吸管的部 第 8 分団・小型結合吸管的部
第 2 分団が優勝。

" 48. 7. 22 諏訪消防協会消防ポンプ操法大会開催。
小型長尺吸管的部 第 8 分団・小型結合吸管的部 第 2 分団が優勝。

" 48. 8. 5 第 27 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団

" 48. 9. 17 総合防災訓練(国鉄東線の西側、衣の渡川～千貫溝)

" 49. 1. 6 第 27 回消防出初式

" 49. 4. 1 第 8 代消防団長 松木重雄氏就任

" 49. 4 諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。

" 49. 5 諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。

" 49. 6. 6 諏訪市まとい会総会

" 49. 7. 7 市消防ポンプ操法大会(第 15 回)
自動車ポンプの部 第 2 分団・小型長尺吸管的部 第 8 分団・小型結合吸管的部
第 3 分団が優勝。

" 49. 7. 28 諏訪消防協会消防ポンプ操法大会。
自動車ポンプの部 第 2 分団 優勝

" 49. 8. 5 第 28 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 8 分団

" 49. 9. 8 第 16 回長野県消防ポンプ操法大会で可搬動力ポンプの部
諏訪市優勝 第 2 分団

" 49. 9. 17 総合防災訓練

" 49. 10. 20 諏訪消防協会ラッパ吹奏大会(第 1 回)優勝

" 50. 1. 12 第 28 回消防出初式

" 50. 6. 6 諏訪市まとい会総会

" 50. 7. 6 市消防ポンプ操法大会(第 16 回)
自動車ポンプの部 第 5 分団・小型長尺吸管的部 第 8 分団・小型結合吸管的部
第 5 分団が優勝。

" 50. 7. 21 諏訪消防協会消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会。
小型長尺吸管的部 第 8 分団 優勝

" 50. 8. 10 第 29 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団

" 50. 9. 7 総合防災訓練

" 51. 1. 11 第 29 回消防出初式

" 51. 5. 23 第 53 回長野県都市消防長・消防団長並びに事務担当者会議を諏訪市にて開催。

" 51. 6. 3 諏訪市まとい会総会

" 51. 7. 11 市消防ポンプ操法大会(第 17 回)
自動車ポンプの部 第 5 分団・小型長尺吸管的部 第 5 分団・小型結合吸管的部
第 3 分団が優勝。

" 51. 7. 25 諏訪消防協会消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会。
小型長尺吸管的部 第 8 分団・小型結合吸管的部 第 3 分団が優勝

昭和 51.	8.	5	第 30 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
" 51.	9.	17	総合防災訓練
" 52.	1.	11	第 30 回消防出初式
" 52.	6.	7	諏訪市まとい会総会
" 52.	7.	10	市消防ポンプ操法大会(第 18 回) 自動車ポンプの部 第 2 分団・小型長尺吸管の部 第 8 分団・小型結合吸管の部 第 2 分団が優勝。
" 52.	7.	24	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会。
" 52.	8.	21	第 31 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 1 分団
" 52.	9.	11	総合防災訓練
" 52.	11.	1.	消防庁舎新築
" 53.	1.	8	第 31 回消防出初式
" 53.	6.	7	諏訪市まとい会総会
" 53.	7.	11	市消防ポンプ操法大会(第 19 回) 自動車ポンプの部 第 4 分団・小型長尺吸管の部 第 5 分団・小型結合吸管の部 第 2 分団が優勝。
" 53.	7.	23	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会。
" 53.	8.	20	第 32 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
" 53.	9.	24	総合防災訓練
" 54.	1.	7	第 32 回消防出初式
" 54.	6.	7	諏訪市まとい会総会
" 54.	7.	8	市消防ポンプ操法大会(第 20 回) 自動車ポンプの部 第 7 分団・小型長尺吸管の部 第 5 分団・小型結合吸管の部 第 5 分団が優勝。
" 54.	7.	23	諏訪消防協会消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会。 小型結合吸管の部 第 5 分団が優勝。
" 54.	8.	20	第 33 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
" 54.	9.	8	第 21 回長野県消防ポンプ操法大会 小型結合吸管の部 第 5 分団が準優勝。
" 55.	1.	13	第 33 回消防出初式
" 55.	4.	1	第 9 代消防団長 藤森正隆氏就任
" 55.	4		諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。
" 55.	5		諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。
" 55.	6.	4	諏訪市まとい会総会
" 55.	7.	8	55 年梅雨前線豪雨
" 55.	7.	13	市消防ポンプ操法大会(第 21 回) 自動車ポンプの部 第 2 分団・小型長尺吸管の部 第 2 分団 優勝。
" 55.	7.	27	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会。
" 55.	8.	17	第 34 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
" 55.	9.	1	総合防災訓練
" 56.	1.	11	第 34 回消防出初式

昭和56.	3	「諏訪市消防団報」創刊号発行（年3回発行・B5版 10ページ程度） 編集委員 分団長会（のち副分団長会）
〃 56.	3. 30	中央道 西宮線 諏訪インターチェンジ共用開始
〃 56.	6. 4	諏訪市まとい会総会
〃 56.	7. 12	市消防ポンプ操法大会（第 22 回） 自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。
〃 56.	7. 26	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
〃 56.	8. 30	総合防災訓練
〃 56.	9. 23	第 35 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 7 分団
〃 57.	1. 10	第 35 回消防出初式
〃 57.	6. 4	諏訪市まとい会総会
〃 57.	7. 11	市消防ポンプ操法大会（第 23 回） 自動車ポンプの部 第 3 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。
〃 57.	7. 25	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
〃 57.	8. 1	台風 10 号による災害 浸水家屋床上 61 戸 床下 493 戸
〃 57.	9. 1	総合防災訓練
〃 57.	9. 12	台風 18 号による水害 浸水家屋床上 261 戸 床下 777 戸
〃 57.	9. 23	第 36 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
〃 57.	12. 14	消防本部敷地内に水防倉庫を設置した。
〃 58.	1. 9	第 36 回消防出初式
〃 58.	4. 1	「諏訪市消防団員共助会」設立、会員（団員）相互の援助と福利厚生を目的とする。
〃 58.	6. 3	諏訪市まとい会総会
〃 58.	7. 10	市消防ポンプ操法大会（第 24 回） 自動車ポンプの部 第 8 分団・小型ポンプの部 第 3 分団 優勝。
〃 58.	7. 25	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会 小型ポンプの部 第 3 分団 優勝 ラッパ吹奏 優勝
〃 58.	9. 1	総合防災訓練
〃 58.	9. 28.29	10 号による水害 死者 2 名 軽傷者 9 名 全壊 10 棟 半壊 11 棟 浸水家屋床上 1,614 戸 床下 2,023 戸（災害救助法適用）
〃 58.	11. 25	建設大臣表彰 受賞 消防団が台風 10 号による水防活動で活躍したことにより
〃 59.	1. 8	第 37 回消防出初式
〃 59.	6. 7	諏訪市まとい会総会
〃 59.	7. 15	市消防ポンプ操法大会（第 25 回） 自動車ポンプの部 第 8 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。
〃 59.	7. 29	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会 ラッパ吹奏 優勝
〃 59.	8. 19	第 37 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 5 分団
〃 59.	9. 1	総合防災訓練
〃 60.	1. 13	第 38 回消防出初式

昭和60. 6. 7 諏訪市まとい会総会
 " 60. 7. 14 市消防ポンプ操法大会(第 26 回)
 自動車ポンプの部 第 8 分団・小型ポンプの部 第 4 分団 優勝。
 " 60. 7. 28 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 ラッパ吹奏 優勝
 " 60. 8. 5 第 38 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
 " 60. 9. 1 総合防災訓練
 " 61. 1. 12 第 39 回消防出初式
 " 61. 4. 諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。
 " 61. 5. 諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。
 " 61. 6. 16 諏訪市まとい会総会
 " 61. 7. 13 市消防ポンプ操法大会(第 27 回)
 自動車ポンプの部 第 4 分団・小型ポンプの部 第 4 分団 優勝。
 " 61. 7. 27 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 自動車ポンプの部 第 4 分団 ラッパ吹奏 優勝
 " 61. 8. 17 第 39 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
 " 61. 8. 31 総合防災訓練
 " 62. 1. 11 第 40 回消防出初式
 " 62. 7. 5 市消防ポンプ操法大会(第 28 回)
 自動車ポンプの部 第 4 分団・小型ポンプの部 第 7 分団 優勝。
 " 62. 7. 8 諏訪市まとい会総会
 " 62. 7. 19 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 ラッパ吹奏 優勝
 " 62. 8. 23 第 40 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
 " 62. 9. 6 総合防災訓練
 " 62. 9. 10 集中豪雨による水害 浸水家屋床上 41 戸 床下 276 戸
 " 62. 10. 20 消防団各分団の消防ポンプ自動車買替え計画 2・3 分団者配車
 " 63. 1. 10 第 41 回消防出初式
 " 63. 4. 1 第 10 代消防団長 柿澤敏夫氏就任
 " 63. 6. 14 諏訪市まとい会総会
 " 63. 7. 3 市消防ポンプ操法大会(第 29 回)
 自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 8 分団 優勝。
 " 63. 7. 17 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 小型ポンプの部 第 8 分団 ラッパ吹奏 優勝
 " 63. 8. 21 第 401 回消防団分団対抗野球大会。優勝第 4 分団
 " 63. 9. 4 総合防災訓練
 " 63. 9. 10 集中豪雨による水害 浸水家屋床上 23 戸 床下 188 戸
 " 63. 10. 27 消防団各分団の消防ポンプ自動車買替え計画 8 分団車配車
 平成元. 1. 8 昭和天皇崩御により年号が平成となる。
 " 元. 1. 22 第 42 回消防出初式

平成元.	6. 2	消防団各分団の消防ポンプ自動車買替え計画	1 分団車配車
" 元.	6. 2	長野県総合防災訓練(県と諏訪市共催)	
		湖畔旅館街とヨットハーバー周辺	
" 元.	7. 3	諏訪市まとい会総会	
" 元.	7. 9	市消防ポンプ操法大会(第 30 回)	
		自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 8 分団	優勝。
" 元.	7.23	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会	
		小型ポンプの部 第 8 分団	優勝 ラッパ吹奏 優勝
" 元.	8. 6	第 3 回長野県消防ラッパ吹奏大会に出場	第 4 位となる。
" 元.	10.19	消防団各分団の消防ポンプ自動車買替え計画	4・5 分団車配車
" 2.	1. 7	第 43 回消防出初式	
" 2.	6.22	諏訪市まとい会総会	
" 2.	7. 8	市消防ポンプ操法大会(第 31 回)	
		自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 8 分団	優勝。
" 2.	7.22	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会	
		ラッパ吹奏	優勝
" 2.	9. 1	総合防災訓練	
" 2.	11.14	消防団各分団の消防ポンプ自動車買替え計画	6 分団車配車
" 2.	11.16	消防団各分団の消防ポンプ自動車買替え計画	7 分団車配車
" 3.	1. 6	第 44 回消防出初式	
" 3.	6.24	諏訪市まとい会総会	
" 3.	6.30	市消防ポンプ操法大会(第 32 回)	
		自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 8 分団	優勝。
" 3.	7.14	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会	
		ラッパ吹奏	優勝
" 3.	8. 1	お舟祭警備(御頭郷 上諏訪、四賀、豊田)	
" 3.	9. 1	総合防災訓練(大和・湯の脇・中村方面)	
" 3.	9.15	第 44 回消防団分団対抗野球大会をソフトボール大会に変更	優勝 消防署なお、平成元年第 42 回大会・平成 2 年第 43 回大会は降雨のため中止。
" 4.	1.12	第 45 回消防出初式	
" 4.	4	諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。	
" 4.	5	諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。	
" 4.	7. 5	市消防ポンプ操法大会(第 33 回)	
		自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 5 分団	優勝。
" 4.	7.19	諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会	
		ラッパ吹奏	優勝
" 4.	8. 6	長野県消防ラッパ吹奏大会に出場。	
" 4.	9. 23	第 45 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団	優勝
" 4.	9. 1	総合防災訓練	
" 5.	1. 10	第 46 回消防出初式	
" 5.	4. 1	第 11 代消防団長 青沼和宏氏就任	

平成 5. 6. 25 諏訪市まとい会総会
 " 5. 7. 4 市消防ポンプ操法大会(第 34 回)
 自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 1 分団 優勝。
 " 5. 7. 18 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 ラッパ吹奏 優勝
 " 5. 8. 1 長野県消防ラッパ吹奏大会に出場 第 3 位。
 " 5. 総合防災訓練(中洲地域)
 " 5. 9. 23 第 46 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝
 " 6. 1. 9 第 47 回消防出初式
 " 6. 6. 29 諏訪市まとい会総会
 " 6. 7. 3 市消防ポンプ操法大会(第 35 回)
 自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。
 " 6. 7. 18 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 ラッパ吹奏 優勝
 " 6. 8. 7 長野県消防ラッパ吹奏大会に出場 第 3 位。
 " 6. 総合防災訓練(地区)
 " 6. 9. 18 第 47 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝
 " 7. 1. 9 第 48 回消防出初式
 " 7. 6. 29 諏訪市まとい会総会
 " 7. 7. 3 市消防ポンプ操法大会(第 36 回)
 自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。
 " 7. 7. 18 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 ラッパ吹奏 優勝
 " 7. 8. 7 長野県消防ラッパ吹奏大会に出場 第 3 位。
 " 7. 8. 25 第 48 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝
 " 7. 6. 26 総合防災訓練(城南地区)
 " 8. 1. 9 第 49 回消防出初式
 " 8. 6. 26 諏訪市まとい会総会
 " 8. 7. 3 市消防ポンプ操法大会(第 37 回)
 自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。
 " 8. 7. 18 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
 ラッパ吹奏 優勝
 " 8. 8. 7 長野県消防ラッパ吹奏大会に出場 第 3 位。
 " 8. 8. 25 第 49 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝
 " 8. 9. 2 総合防災訓練(豊田地区)
 " 9. 1. 9 第 50 回消防出初式
 " 9. 6. 25 諏訪市まとい会総会
 " 9. 6. 29 市消防ポンプ操法大会(第 38 回)
 自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。

平成 9. 7. 13 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
自動車ポンプの部・小型ポンプの部・ラッパ吹奏 優勝

" 9. 7. 27 長野県消防ポンプ操法大会並びに消防ラッパ吹奏大会に出場
自動車ポンプの部 第 3 位・小型ポンプの部 準優勝・ラッパ吹奏 第 5 位。

" 9. 8. 31 総合防災訓練(上諏訪地区 諏訪中)

" 9. 9. 28 第 50 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝

" 10. 1. 11 第 51 回消防出初式

" 10. 4 諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。

" 10. 5 諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。

" 10. 6. 23 諏訪市まとい会総会

" 10. 6. 28 市消防ポンプ操法大会(第 39 回)
自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 7 分団 優勝。

" 10. 7. 12 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
自動車ポンプの部・ラッパ吹奏 優勝

" 10. 7. 26 長野県消防ポンプ操法大会に出場
自動車ポンプの部 優勝

" 10. 8. 23 第 51 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝

" 10. 8. 30 総合防災訓練(中洲地区 南中)

" 10. 10. 18 全国消防ポンプ操法大会
自動車ポンプの部 第 9 位

" 11. 1. 10 第 52 回消防出初式

" 11. 7. 3 諏訪市まとい会総会

" 11. 6. 27 市消防ポンプ操法大会(第 40 回)
自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 3 分団 優勝。

" 11. 7. 11 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 優勝

" 11. 7. 26 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会に出場。
ラッパ演奏 第 3 位

" 11. 8. 22 第 52 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝

" 11. 8. 29 総合防災訓練(ヨットハーバー)

" 11. 11. 21 第 3 分団車庫竣工

" 11. 12. 18 第 5 分団車庫竣工

" 12. 1. 9 第 53 回消防出初式

" 12. 4. 1 第 12 代消防団長 伊藤正義氏就任

" 12. 6. 30 諏訪市まとい会総会

" 12. 7. 2 市消防ポンプ操法大会(第 41 回)
自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 8 分団 優勝。

" 12. 7. 16 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
小型ポンプの部 優勝

" 12. 7. 30 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会に出場。
小型ポンプの部 第 4 位

平成 12. 8. 20 第 53 回消防団ソフトボール大会。雨天中止

" 12. 9. 2 総合防災訓練(四賀地区)長野県消防防災ヘリコプター訓練参加

" 12. 12. 10 第 1 分団車庫竣工

" 13. 1. 7 第 54 回消防出初式

" 13. 6. 27 諏訪市まとい会総会

" 13. 7. 1 市消防ポンプ操法大会(第 42 回)
自動車ポンプの部 第 7 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。

" 13. 7. 15 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 優勝

" 13. 8. 5 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会に出場。
ラッパ吹奏 第 4 位

" 13. 9. 1 総合防災訓練(湖南地区)(夜間実施)

" 13. 10. 14 第 54 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝

" 14. 1. 3 第 55 回消防出初式

" 14. 7. 9 諏訪市まとい会総会

" 14. 6. 30 市消防ポンプ操法大会(第 43 回)
自動車ポンプの部・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝。

" 14. 7. 14 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 優勝

" 14. 7. 28 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 第 6 位

" 14. 10. 6 第 55 回消防団ソフトボール大会。第 1 分団 優勝

" 15. 1. 12 第 56 回消防出初式

" 15. 6. 25 諏訪市まとい会総会

" 15. 6. 19 市消防ポンプ操法大会(第 44 回)
自動車ポンプの部 第 8 分団・小型ポンプの部 第 1 分団 優勝

" 15. 7. 13 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 優勝

" 15. 7. 27 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 第 5 位

" 15. 10. 5 第 56 回消防団ソフトボール大会。第 4 分団 優勝

" 15. 11. 20 自治体 55 周年記念大会 東京ドーム

" 16. 1. 11 第 57 回消防出初式

" 16. 4 諏訪大社 上・下社の御柱祭山出し警備。

" 16. 5 諏訪大社 上・下社の御柱祭里曳き警備。

" 16. 6. 25 諏訪市まとい会総会

" 16. 7. 4 市消防ポンプ操法大会(第 45 回)
自動車ポンプの部 第 8 分団・小型ポンプの部 第 7 分団 優勝

" 16. 7. 18 諏訪消防協会消防ポンプ操法並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 優勝

平成 16. 8. 8 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会
ラッパ吹奏 第 8 位

" 17. 2. 日本損害保険協会より積載車(小型ポンプ付)の寄贈を受ける

" 17. 6. 26 市消防ポンプ操法大会(第 46 回)
自動車ポンプの部 第 5 分団・小型ポンプの部 第 8 分団 優勝

" 17. 7. 5 諏訪市まとい会総会

" 17. 7. 10 諏訪地区消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会
小型ポンプの部・ラッパ吹奏 優勝

" 17. 7. 24 長野県消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会
小型ポンプの部 6 位 ラッパ吹奏 第 4 位

" 18. 4. 1 第 13 代消防団長 牛山智明氏就任

" 18. 4. 連続不審火(放火)に対する特別警戒
延べ 4,704 名の団員が警戒実施(4 月 14 日～6 月 30 日)

" 18. 6. 25 市消防ポンプ操法大会(第 47 回)
自動車ポンプの部 第 8 分団・小型ポンプの部 第 5 分団 優勝

" 18. 7. 9 諏訪地区消防ポンプ操法大会並びにラッパ吹奏大会

" 18. 7. 平成 18 年 7 月豪雨災害
半壊 10 戸・床上浸水 492 戸・床下浸水 892 戸

" 18. 11. 24 水防功労者国土交通大臣表彰を受ける

" 19. 2. 20 防災功労者消防庁長官表彰を受ける

" 19. 6. 6 土砂災害防止功労者国土交通大臣表彰を受ける

" 19. 8. 1 お舟祭警備(中洲・湖南)

" 19. 9. 1 防災功労者内閣総理大臣表彰を受ける

" 20. 5. 30 自治体消防制度 60 周年記念長野県大会知事表彰を受ける

" 20. 10. 13 壱岐市消防団ポンプ操法技術研修会開催

" 20. 11. 22 自治体消防制度 60 周年記念諏訪大会開催(文化センター・大沢啓二氏講演他)

" 21. 1. 30 第 2 分団本部・第 2 部屯所大手町に移転新築竣工

" 21. 2. 28 日本消防協会より防災活動車(ワンボックス車)の寄贈を受ける

" 21. 8. 8 局地豪雨災害 湖南大熊地区を中心に市内全域
住宅半壊 71 戸・床上浸水 38 戸・床下浸水 260 戸 5 河川で土石流・1 河川
で決壊
諏訪大社境内土砂崩落他の被害発生

" 21. 11. 26 水防功労者国土交通大臣表彰を受ける

" 22. 4. 1 牛山智明団長(財)長野県消防協会会長に就任

" 22. 4 諏訪大社上・下社御柱祭 山出し警備

" 22. 5. 諏訪大社上・下社御柱祭 里曳き警備

" 22. 12. 22 第 8 分団本部屯所新築竣工

" 23. 8. 1 お舟祭警備(上諏訪・四賀豊田地区)

" 23. 10. 2 長野県女性意見発表会大会 文化センター開催

" 24. 2. 17 日本消防協会より消防団多機能車輛の寄贈を受ける

" 24. 4. 1 第 14 代団長 藤森芳樹氏就任

" 24. 9. 27 第 8 分団 3 部屯所移転新築竣工

平成 24. 12. 1 救助班発足
 " 25. 5.26 天竜川上流水防演習参加(飯田市)
 " 25. 7. 7 諏訪地区消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部:優勝
 " 25. 8. 4 長野県消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部:準優勝
 " 25. 11. 3 長野県総合防災訓練(諏訪湖ヨットハーバー他)
 " 25. 9 第 6 分団 1 部 屯所新築竣工
 " 26. 3. 第 8 分団 4 部 屯所新築竣工
 " 26. 11. 第 5 分団 4 部 屯所新築竣工
 " 26. 6. 1 藤森芳樹団長(財)長野県消防協会副会長に就任
 " 27. 6.21 市消防ポンプ操法大会(第56回)
 自動車ポンプの部 第7分団・小型ポンプの部 第7分団:優勝
 " 27. 6.26 諏訪市まとい会総会
 " 27. 7. 5 諏訪地区消防ポンプ操法大会 自動車ポンプの部:優勝
 " 27. 7.26 長野県消防ポンプ操法大会 自動車ポンプの部:優勝
 " 27. 7.30 消防団指揮車輛更新(ジープ型)
 " 27. 12. 日本消防協会より消防団指揮車両の寄贈を受ける(ジープ型)
 " 28. 4. 諏訪大社 上・下社御柱祭 山出し警備
 " 28. 5. 諏訪大社 上・下社御柱祭 里曳き警備
 " 28. 6.19 市ポンプ操法大会(第 57 回)
 自動車ポンプの部:第 7 分団、小型ポンプの部:第 8 分団:優勝
 " 28. 6.24 諏訪市まとい会総会
 " 28. 7. 3 諏訪地区消防ポンプ操法大会
 自動車ポンプの部:優勝、小型ポンプの部:優勝
 " 28. 7.31 長野県消防ポンプ操法大会
 自動車ポンプの部:優勝、小型ポンプの部:第 3 位
 " 28. 10.14 全国消防ポンプ操法大会
 自動車ポンプの部:優良賞
 " 29. 1. 4 諏訪市消防団旗更新
 " 29. 6.18 市ポンプ操法大会(第 58 回)
 自動車ポンプの部:第 7 分団、小型ポンプの部:第 8 分団:優勝
 " 29. 6.23 諏訪市まとい会総会
 " 29. 7. 2 諏訪地区消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部:優勝
 " 29. 7.30 長野県消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部:優勝
 " 30. 6.16 市ポンプ操法大会(第 59 回)
 自動車ポンプの部:第 8 分団、小型ポンプの部:第 8 分団:優勝
 " 30. 6.22 諏訪市まとい会総会
 " 30. 7. 1 諏訪地区消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部:優勝
 " 30. 7.22 長野県消防ポンプ操法大会 小型ポンプの部:第 3 位
 " 30. 9. 1 特別支援隊発足(平日昼間の災害に対応)
 " 30. 9.16 自治体消防制度 70 周年記念諏訪大会開催
 文化センターにて記念式典(藤森由香さん講演他)
 諏訪湖イベントホールにて消防イベント実施

令和 元. 6. 16 市ポンプ操法大会(第 60 回)
自動車ポンプの部:第 8 分団、小型ポンプの部:第 7 分団:優勝

// 元. 6. 21 諏訪市まとい会総会

// 元. 7. 7 諏訪地区消防ポンプ操法大会 自動車ポンプの部:優勝

// 元. 7. 28 長野県消防ポンプ操法大会 自動車ポンプの部:優勝

// 2. 3. 第 3 分団 4 部 屯所新築竣工

// 2. 4. 1 第 15 代団長 小池敏彦氏就任

// 2. 6. 23 諏訪市防火管理協会より、LED照明機器 2 基の寄贈を受ける

// 2. 6. 26 諏訪市まとい会総会

// 2. 10. 8 四賀水防倉庫竣工(第 6 分団 1 部併設)

// 2. 10. 25 第 7 分団 2 部 屯所新築竣工

// 3. 8. 令和 3 年 8 月 14 日 大雨災害
土砂流入 2 棟・床上浸水 18 棟・床下浸水 235 棟 上川危険氾濫水位 3.9m に到達
避難指示 9,337 世帯に発令

// 4. 3. 8 水防功労者 国土交通大臣表彰を受ける

// 4. 4. 諏訪大社 上・下社御柱祭 山出し警備

// 4. 5. 諏訪大社 上・下社御柱祭 里曳き警備

// 4. 9. 13 水防功労者 内閣総理大臣表彰を受ける

// 5. 6. 18 諏訪市ポンプ操法大会
自動車ポンプ操法の部:第5分団 小型ポンプ操法の部:第8分団 優勝

// 5. 7. 2 諏訪地区消防ポンプ操法大会
小型ポンプ操法の部 優勝

// 5. 7. 23 長野県消防ポンプ操法大会
小型ポンプ操法の部:4位

// 6. 3. 4 防災功労者消防庁長官表彰を受ける

// 6. 3. 24 3号車・8号車 車両更新

// 6. 6. 7 諏訪市まとい会総会

// 6. 6. 9 諏訪市ポンプ操法大会
自動車ポンプ操法の部:第8分団 小型ポンプ操法の部:第8分団 優勝

// 6. 6. 16 諏訪地区消防ポンプ操法大会
自動車ポンプ操法の部:優勝 小型ポンプ操法の部:優勝

// 6. 7. 7 長野県消防ポンプ操法大会
自動車ポンプ操法の部:優勝 小型ポンプ操法の部:優勝

// 6. 9. 13 防災功労者 内閣総理大臣表彰を受ける

// 6. 10.12 全国消防操法大会(ポンプ車):準優勝

// 7. 3. 23 5号車・7号車 車両更新

2 消 防 団 員 数

(1) 階級別人員数

(R7. 4. 1 現在)

階 級	団 長	副団長	分団長	団本部長	ラッパ長	副分団長	副ラッパ長	部 長	班 長	団 員	計
定 員	1	1	8	1	1	8	1	43	98	588	750
実 員	1	1	7	1	1	7	1	39	84	422	564

(2) 分団別階級定員及び管轄区域

	団本部		分 団 (ラッパ隊)								管 轄 区 域
	団 長	副 団 長	分 団 長	団 本 部 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	合 計	部 数	
団 本 部	1	1	1	1	1	3	6	4	18		
1 分団			1		1	2	4	22	30	2	大和 1・2・3 湯の脇 1・2 湖岸通り 1・2・3・4 諏訪 1
2 分団						1	2	2	5	2	諏訪 1・2 大手 1・2 末広 湖岸通り 4・5 立石
3 分団			1		1	5	11	48	66	4	諏訪 2 岡村 1・2 清水 1・2・3 元町 尾玉 霧ヶ峰 桜ヶ丘 茶臼山 金山 緑ヶ丘 角間新田 双葉ヶ丘 くるみ台団地
4 分団			1		1	4	9	23	38	3	小和田 小和田南 杉菜池 洪崎 城南 1・2 みどり区 上川 1・2・3 高島 1・2・3・4
5 分団			1		1	5	11	75	93	5	豊田地区全域
6 分団			1		1	6	13	67	88	5	四賀地区全域 沖田町
7 分団			1		1	6	13	97	118	5	中洲地区全域 南町
8 分団			1		1	6	13	87	108	5	湖南地区全域
計	1	1	8	1	8	38	82	425	5	31	

(3) 年齢別消防団員数

(R7. 4. 1 現在)

年齢 区分	20 才未満	20 才以上 30 才未満	30 才以上 40 才未満	40 才以上 50 才未満	50 才以上	年齢合計	平均年齢	計
団員数	2	96	218	204	44	21,447	38.03	564

(4) 在職年数別消防団員数

(R7. 4. 1 現在)

在職年数	5 年未満	5 年 ～ 10 年	10 年 ～ 15 年	15 年 ～ 20 年	20 年 ～ 25 年	25 年 ～ 30 年	30 年以上	計
団員数	112	157	124	115	35	14	7	564

(5) 退職団員分団別状況

(R7. 4. 1 現在)

年度	本部	1 分団	2 分団	3 分団	4 分団	5 分団	6 分団	7 分団	8 分団	計
20	0	2	2	23	10	11	13	14	7	82
21	2	7	12	5	4	18	13	14	13	88
22	2	2	12	8	9	14	16	12	14	89
23	3	28	17	11	3	33	21	10	15	141
24	1	0	0	3	15	16	7	11	9	62
25	2	3	1	0	9	8	8	11	12	54
26	0	2	1	3	5	2	0	8	11	32
27	2	1	1	5	3	5	3	11	3	34
28	0	1	1	4	3	15	9	10	14	57
29	6	2	3	1	2	10	7	11	1	43
30	0	2	0	2	4	7	12	9	6	42
元	2	9	24	37	5	13	24	16	18	148
2	4	5	0	3	4	17	4	11	9	57
3		5	0	3	4	17	5	11	11	56
4	1	6	11	11	31	5	15	11	9	100
5	4	0	0	6	2	6	6	1	8	43
6	3	2	0	4	2	11	12	3	5	42

3 報 酬 ・ 手 当

(1) 年額報酬

階 級	年報酬金(円)
団 長	214,500
副 団 長	142,800
分 団 長	101,600
副 分 団 長	64,000
部 長	51,900
班 長	41,500
基 本 団 員	36,500
機 能 別 団 員	10,000

(2) 出勤手当

種 別	金 額(1 日)
火 災 出 勤	8,000 円
警戒、訓練及び その他の出勤	2,000 円

※ 但し、勤務時間によりその半額を支給する

4 現 有 車 両 一 覧

(R7. 4. 1 現在)

所 属	種 別		車 名	排 気 量	ポ ン プ 種 別	ポ ン プ メーカ	ポ ン プ の 級 別	放 水 量 1 / min
団本部	指揮 1	H27. 7	ニッサン	1.99 L				
"	指揮 2	H27.12	ス バ ル	1.99 L				
"	防災活動車	H21. 2	マ ツ ダ	1.80 L				
"	多機能車	H24. 2	イ ス ズ	2.99 L				
"	積載車	H24. 2	三 菱	0.65 L				
1 分団	自動車	H16. 3	ト ヨ タ	4.89 L	2 段タービン	日 機	A2	2,480
1 部	積載車	H27.10	ス ズ キ	0.65 L				
2 部	積載車	R元. 9	ダイハツ	"				
2 分団	自動車	H15. 3	ト ヨ タ	4.89 L	2 段タービン	日 機	A2	2,480
1 部	積載車	H12. 5	ダイハツ	0.65 L				
2 部	積載車	H15. 4	"	"				
3 分団	自動車	R 6. 3	日 野	4.00 L	2 段タービン	日 機	A2	2,600
1 部	積載車	H26.10	ス ズ キ	0.65 L				
2 部	積載車	H15.10	"	"				
3 部	積載車	R 4.11	ダイハツ	"				
4 部	積載車	H12.10	ス ズ キ	"				
4 分団	自動車	H18. 2	ト ヨ タ	4.00 L	2 段タービン	日 機	A2	2,480
1 部	積載車	H14. 6	ダイハツ	0.65 L				
2 部	積載車	H12. 6	"	"				
3 部	積載車	H13. 6	"	"				
5 分団	自動車	R 7. 3	日 野	4.00 L	2 段タービン	日 機	A2	2,600
1 部	積載車	R 5.11	ダイハツ	0.65 L				
2 部	積載車	H14.12	"	"				
3 部	積載車	H15. 9	"	"				
4 部	積載車	H13.10	"	"				
5 部	積載車	H12. 3	"	"				
6 分団	自動車	H18.10	ト ヨ タ	4.00 L	2 段タービン	日 機	A2	2,480
1 部	積載車	H12. 7	ス バ ル	0.65 L				
2 部	積載車	H27.10	ス ズ キ	"				
3 部	積載車	H14. 7	ダイハツ	"				
4 部	積載車	H13. 6	ス バ ル	"				
5 部	積載車	H15.10	"	"				
7 分団	自動車	R 7. 3	日 野	4.00 L	2 段タービン	日 機	A2	2,600
1 部	積載車	H30.12	ダイハツ	0.65 L				
2 部	積載車	H15. 3	"	"				
3 部	積載車	H15. 8	"	"				
4 部	積載車	R 3.11	"	"				
5 部	積載車	H12. 6	"	"				
8 分団	自動車	R 6. 3	日 野	4.00 L	2 段タービン	日 機	A2	2,600
1 部	積載車	R 3. 9	ダイハツ	0.65 L				
2 部	積載車	R 5. 1	ダイハツ	"				
3 部	積載車	R 3. 2	ダイハツ	"				
4 部	積載車	H12. 3	"	"				
5 部	積載車	H13. 4	ス バ ル	"				

5 小型動力ポンプ一覧

(R7. 4. 1 現在)

所 属	購入年月	ポ ン プ 名	級 別	積 載 場 所
団本部	H 17. 2	トーハツ	B3	諏訪市消防課 団本部積載車
1 — 1	H 23. 12	シバウラ	B2	第 1 分団 1 部屯所 1—1 積載車
1 — 2	H 15. 6	〃	〃	第 1 分団 2 部屯所 1—2 積載車
2 — 1	H 12. 5	ロ ビ ン	B3	第 2 分団 1 部屯所 2—1 積載車
2 — 2	H 23. 3	シバウラ	B2	第 2 分団 2 部屯所 2—2 積載車
3 — 1	H 30. 12	トーハツ	〃	第 3 分団 1 部屯所 3—1 積載車
3 — 2	H 25. 6	〃	B3	第 3 分団 2 部屯所 3—2 積載車
3 — 3	R 2. 11	シバウラ	B2	第 3 分団 3 部屯所 3—3 積載車
3 — 4	H 25. 11	トーハツ	〃	第 3 分団 4 部屯所 3—4 積載車
4 — 1	H 27. 7	シバウラ	〃	第 4 分団 1 部屯所 4—1 積載車
4 — 2	H 26. 2	〃	〃	第 4 分団 2 部屯所 4—2 積載車
4 — 3	H 26. 10	〃	〃	第 4 分団 3 部屯所 4—3 積載車
5 — 1	H 25. 9	〃	〃	第 5 分団 1 部屯所 5—1 積載車
5 — 2	H 27. 9	トーハツ	〃	第 5 分団 2 部屯所 5—2 積載車
5 — 3	H 28. 7	〃	〃	第 5 分団 3 部屯所 5—3 積載車
5 — 4	H 18. 3	〃	〃	第 5 分団 4 部屯所 5—4 積載車
5 — 5	R 元. 7	シバウラ	〃	第 5 分団 5 部屯所 5—5 積載車
6 — 1	H 26. 10	〃	〃	第 6 分団 1 部屯所 6—1 積載車
6 — 2	H 20. 2	〃	〃	第 6 分団 2 部屯所 6—2 積載車
6 — 3	H 20. 8	〃	〃	第 6 分団 3 部屯所 6—3 積載車
6 — 4	H 29. 4	〃	B3	第 6 分団 4 部屯所 6—4 積載車
6 — 5	H 21. 3	〃	B2	第 6 分団 5 部屯所 6—5 積載車
7 — 1	H 28. 7	〃	〃	第 7 分団 1 部屯所 7—1 積載車
7 — 2	H 25. 3	〃	〃	第 7 分団 2 部屯所 7—2 積載車
7 — 3	H 31. 3	〃	〃	第 7 分団 3 部屯所 7—3 積載車
7 — 4	H 28. 7	トーハツ	〃	第 7 分団 4 部屯所 7—4 積載車
7 — 5	H 30. 5	シバウラ	〃	第 7 分団 5 部屯所 7—5 積載車
8 — 1	H 27. 3	〃	〃	第 8 分団 1 部屯所 8—1 積載車
8 — 2	H 29. 4	〃	〃	第 8 分団 2 部屯所 8—2 積載車
8 — 3	R 2. 3	〃	〃	第 8 分団 3 部屯所 8—3 積載車
8 — 4	H 29. 8	〃	〃	第 8 分団 4 部屯所 8—4 積載車
8 — 5	H 22. 8	トーハツ	〃	第 8 分団 5 部屯所 8—5 積載車

6 諏訪市消防ポンプ操法大会記録

競 技 別 回 大会年月日				自動車ポンプの部			小型(可搬)ポンプの部					
				優勝 分団	2 位 分団	3 位 分団	長 尺 吸 管			結 合 吸 管		
							優勝 分団	2 位 分団	3 位 分団	優勝 分団	2 位 分団	3 位 分団
1	昭和	35 年	7 月 2 日	5						2		
2		36 年	7 月 23 日	5						3		
3		37 年	7 月 22 日	5						2		
4		38 年	7 月 21 日	5	6	3				2	1	3
5		39 年	7 月 26 日	7	5	3				4 の 3	4 の 3	2 の 1
6		40 年	7 月 18 日	5	3	7				4 の 1	2 の 2	7 の 2
7		41 年	7 月 17 日	5	8	3	2	4	1	4 の 2	3 の 2	3 の 3
8		42 年	7 月 16 日	5						7		
9		43 年	7 月 21 日	7						8		
10		44 年	7 月 20 日	8	3					7	3	
11		45 年	7 月 12 日	5	7	8				4	1	
12		46 年	7 月 11 日	6	3					2	3	8 - 3
13		47 年	7 月 9 日	6	8	2	8 の 1	8 の 2		2	3	
14		48 年	7 月 8 日	2	8	5	8	5		2	6	4
15		49 年	7 月 7 日	2	7	8	8	7	5	3	2	3
16		50 年	7 月 6 日	5	8	3	8	4	7	5	4	7
17		51 年	7 月 11 日	5	2	7	5	7	8	3	5	6
18		52 年	7 月 10 日	2	7	1	8	3	7	2	4	4
19		53 年	7 月 11 日	4	2	3	5	4	3	2	6	7
20		54 年	7 月 8 日	7	2	4	5	3	7	5	6	5
21		55 年	7 月 13 日	2	8	5	2	8	5			2
22		56 年	7 月 12 日	7	8	2	5	2	3			
23		57 年	7 月 11 日	3	8	5	5	7	8			
24		58 年	7 月 10 日	8	3	5	3	4	7			
25		59 年	7 月 15 日	8	4	5	5	4	6			
26		60 年	7 月 14 日	8	4	3	4	3	7			
27		61 年	7 月 13 日	4	1	2	4	2	5			
28		62 年	7 月 5 日	4	1	3	7	2	1			
29		63 年	7 月 3 日	7	8	3	8	3	2			
30	平成	元 年	7 月 9 日	7	8	3	8	5	6			
31		2 年	7 月 8 日	7	8	4	8	3	5			
32		3 年	6 月 30 日	7	5	2	8	5	3			
33		4 年	7 月 5 日	5	8	7	5	3	8			
34		5 年	7 月 4 日	7			1					
35		6 年	7 月 3 日	5	7	8	5	6	8			
36		7 年	7 月 2 日	5	7	8	5	8	7			
37		8 年	7 月 1 日	5	8	4	5	6	1			
38		9 年	6 月 29 日	5	8	7	5	6	2			
39		10 年	6 月 28 日	5	8	7	7	1	4			
40		11 年	6 月 27 日	7	4	5	3	1	5			
41		12 年	7 月 2 日	5	8	7	8	7	6			
42		13 年	7 月 8 日	7	4	3	5	1	4			
43		14 年	6 月 30 日	5	3	8	5	6	1			
44		15 年	6 月 19 日	8	6	5	1	7	8			
45		16 年	7 月 4 日	8	7	1	7	5	4			
46		17 年	6 月 26 日	5	3	8	8	5	4			
47		18 年	6 月 25 日	8	5	1	5	8	7			
48		19 年	7 月 8 日	7	2	5	8	7	5			
49		20 年	6 月 29 日	7	5	6	8	5	7			
50		21 年	6 月 28 日	7	3	8	8	5	3			
51		22 年	6 月 27 日	7	8	4	5	4	1			
52		23 年	6 月 26 日	5	8	7	8	5	4			
53		24 年	6 月 24 日	8	3	7	5	7	6			
54		25 年	6 月 23 日	4	7	5	7	8	4			
55		26 年	6 月 22 日	7	8	4	8	3	4			
56		27 年	6 月 21 日	7	5	8	7	5	8			
57		28 年	6 月 19 日	7	5	8	8	5	7			
58		29 年	6 月 18 日	7	5	3	8	4	7			
59		30 年	6 月 17 日	8	3	5	8	5	7			
60	令和	元 年	6 月 16 日	8	7	5	7	3	6			
61	中止(新型コロナウイルス感染拡大)											
62	中止(新型コロナウイルス感染拡大)											
63	中止(新型コロナウイルス感染拡大)											
64		5 年	6 月 18 日	5	8	4	8	7	5			

回 大会年月日		競 技 別			自動車ポンプの部						小型（可搬）ポンプの部					
					優勝分団			2 位分団			長尺吸管			結合吸管		
					優勝分団			2 位分団			優勝分団			優勝分団		
65	令和 6年 6月 9日				8	7	3				8	7	5			

7 諏訪地区消防ポンプ操法及びラッパ吹奏大会記録

競 技 別				自動車ポンプの部		小型(可搬)ポンプの		回	ラッパ吹奏
回	大会年月日			ソフト吸管	結 合 吸 管	ソフト吸管	結 合 吸 管		
1	昭和 34 年	月	日						
2	35 年	7 月	31 日		岡 谷 市		諏 訪 市		
3	36 年	9 月	3 日		岡 谷 市		諏訪市 2 分団		
4	37 年	8 月	26 日		岡 谷 市		諏訪市 3 分団		
5	38 年	8 月	18 日	岡 谷 市	岡 谷 市		諏訪市 2 分団		
6	39 年	8 月	9 日	下 諏 訪 町	諏 訪 市		岡 谷 市		
7	40 年	8 月	22 日	岡 谷 市	岡 谷 市		諏訪市 2 分団		
8	41 年	9 月	4 日	下 諏 訪 町	茅 野 市		諏訪市 2 分団		
9	42 年	8 月	27 日	岡 谷 市	岡 谷 市		茅 野 市		
10	43 年	8 月	25 日	岡 谷 市	富 士 見 町		岡 谷 市		
11	44 年	9 月	2 日	下 諏 訪 町	茅 野 市		諏訪市 7 分団		
12	45 年	8 月	23 日	岡 谷 市	茅 野 市		岡 谷 市		
13	46 年	8 月	8 日	岡 谷 市	茅 野 市		岡 谷 市		
14	47 年	7 月	30 日	岡 谷 市	富 士 見 町		茅 野 市		
15	48 年	7 月	22 日	岡 谷 市		諏訪市 8 分団	諏訪市 2 分団		
16	49 年	7 月	28 日	諏訪市 2 分団		茅 野 市	原 村	1	
17	50 年	7 月	21 日			諏訪市 8 分団		2	
18	51 年	7 月	25 日	岡 谷 市		諏訪市 5 分団	諏訪市 3 分団	3	茅 野 市
19	52 年	7 月	24 日	下 諏 訪 町		茅 野 市	茅 野 市	4	茅 野 市
20	53 年	7 月	23 日	茅 野 市		茅 野 市	富 士 見 町	5	茅 野 市
21	54 年	7 月	22 日	岡 谷 市		岡 谷 市	茅 野 市	6	茅 野 市
22	55 年	7 月	27 日	岡 谷 市		岡 谷 市		7	茅 野 市
23	56 年	7 月	26 日	岡 谷 市		茅 野 市		8	準 優 勝
24	57 年	7 月	25 日	岡 谷 市		岡 谷 市		9	茅 野 市
25	58 年	7 月	24 日	岡 谷 市		諏訪市 3 分団		10	優 勝
26	59 年	7 月	29 日	下 諏 訪 町		茅 野 市		11	優 勝
27	60 年	7 月	28 日	岡 谷 市		下 諏 訪 町		12	優 勝
28	61 年	7 月	27 日	諏訪市 4 分団		下 諏 訪 町		13	優 勝
29	62 年	7 月	19 日	富 士 見 町		下 諏 訪 町		14	優 勝
30	63 年	7 月	17 日	茅 野 市		諏訪市 8 分団		15	優 勝
31	平成 元 年	7 月	23 日	岡 谷 市		岡 谷 市		16	優 勝
32	2 年	7 月	22 日	茅 野 市		下 諏 訪 町		17	優 勝
33	3 年	7 月	14 日	茅 野 市		富 士 見 町		18	優 勝
34	4 年	7 月	19 日	富 士 見 町		茅 野 市		19	優 勝
35	5 年	7 月	18 日	茅 野 市		茅 野 市		20	優 勝
36	6 年	7 月	18 日	茅 野 市		茅 野 市		21	優 勝
37	7 年	7 月	16 日	富 士 見 町		富 士 見 町		22	優 勝
38	8 年	7 月	14 日	富 士 見 町		諏訪市 5 分団		23	優 勝
39	9 年	7 月	13 日	諏訪市 5 分団		諏訪市 5 分団		24	優 勝
40	10 年	7 月	12 日	諏訪市 5 分団		富 士 見 町		25	優 勝
41	11 年	7 月	11 日	下 諏 訪 町		富 士 見 町		26	優 勝
42	12 年	7 月	16 日	下 諏 訪 町		諏訪市 8 分団		27	準 優 勝
43	13 年	7 月	15 日	下 諏 訪 町		茅 野 市		28	優 勝
44	14 年	7 月	14 日	富 士 見 町		下 諏 訪 町		29	優 勝
45	15 年	7 月	13 日	茅 野 市		茅 野 市		30	優 勝
46	16 年	7 月	18 日	茅 野 市		茅 野 市		31	優 勝
47	17 年	7 月	10 日	茅 野 市		諏訪市 8 分団		32	優 勝
48	18 年	7 月	9 日	茅 野 市		茅 野 市		33	準 優 勝
49	19 年	7 月	22 日	富 士 見 町		茅 野 市		34	準 優 勝
50	20 年	7 月	13 日	富 士 見 町		諏訪市 8 分団		35	準 優 勝
51	21 年	7 月	12 日	茅 野 市		諏訪市 8 分団		36	準 優 勝
52	22 年	7 月	11 日	富 士 見 町		茅 野 市		37	茅 野 市
53	23 年	7 月	10 日	〃		諏訪市 8 分団		38	優 勝
54	24 年	7 月	8 日	諏訪市 8 分団		岡 谷 市		39	準 優 勝
55	25 年	7 月	7 日	富 士 見 町		諏訪市 7 分団		40	準 優 勝
56	26 年	7 月	6 日	富 士 見 町		富 士 見 町		41	茅 野 市
57	27 年	7 月	5 日	諏訪市 7 分団		茅 野 市		42	準 優 勝
58	28 年	7 月	3 日	諏訪市 7 分団		諏訪市 8 分団		43	茅 野 市
59	29 年	7 月	2 日	富 士 見 町		諏訪市 8 分団		44	準 優 勝
60	30 年	7 月	1 日	富 士 見 町		諏訪市 8 分団		45	準 優 勝
61	令和 元 年	7 月	7 日	諏訪市 8 分団		下 諏 訪 町		46	準 優 勝
62	中止(新型コロナウイルス感染拡大)								
63	中止(新型コロナウイルス感染拡大)								
64	中止(新型コロナウイルス感染拡大)								
65	5 年	7 月	2 日	茅 野 市		諏訪市 8 分団		50	準 優 勝

競 技 別				自動車ポンプの部		小型(可搬)ポンプの		回	ラッパ吹奏
回 大会年月日				ソフト吸管	結 合 吸 管	ソフト吸管	結 合 吸 管		
66	令和	6年	6 月 16 日	諏訪市 8 分団		諏訪市 8 分団		51	準 優 勝

8 長野県・全国消防ポンプ操法及びラッパ吹奏大会記録

年 度	回 数	開催場所	長野県操法大会優勝消防団				全国消防操法大会			
			ポンプ車		小型ポンプ	ラッパ吹奏	回数	出 場 チー ム	成 績	
			結合吸管	ソフト吸管	結合吸管					
41	8						1	信州新町	優 秀 賞	
42	9							昭和43年 小型結合		
43	10		信州新町	岡 谷 市	信州新町		2	岡 谷 市	準 優 勝	
44	11		茅 野 市	下 諏 訪 町	諏 訪 市			昭和45年 小型ソフト		
45	12		飯 田 市	岡 谷 市	岡 谷 市		3	大 町 市	4 位	
46	13	松 本 市	日 義 村	穂 高 町	大 町 市			昭和46年 小型ポンプ		
			自 動 車 ポ ン プ	小 型 ポ ン プ ソフト吸管 結合吸管			4	八 千 穂 村	4 位	
								昭和47年 ポンプ車		
47	14	上 田 市	八千穂村	丸 子 町	真 田 町		5	小 布 施 町	準 優 勝	
48	15	長 野 市	小布施町	牟 礼 村				昭和48年 小型ポンプ		
49	16	伊 那 市	諏 訪 市	辰 野 町	伊 那 市		6	伊 那 市	優 良 賞	
50	17	大 町 市	塩 尻 市	本 城 村	麻 積 村			昭和53年 ポンプ車		
51	18	佐 久 市	佐 久 市	上 田 市	八 千 穂 村		7	岡 谷 市	準 優 勝	
52	19	中 野 市	信州新町	信州新町	長 野 市			昭和55年 小型ポンプ		
53	20	松 本 市	伊 那 市	信州新町	辰 野 市		8	岡 谷 市	優良賞 8	
54	21	伊 那 市	辰 野 町	飯 田 市	更 埴 市			昭和57年 ポンプ車		
55	22	上 田 市	飯 田 市	岡 谷 市			9	信 州 新 町		
			自 動 車 ポ ン プ	小 型 ポ ン プ				昭和59年 小型ポンプ		
56	23	戸 倉 町	茅 野 市	更 埴 市			10	松 川 町	優 良 賞	
57	24	松 本 市	岡 谷 市	辰 野 町				昭和61年 ポンプ車		
58	25	伊 那 市	佐 久 市	戸 倉 町		回	11	辰 野 町	優 良 賞	
59	26	佐 久 市	下 諏 訪 町	信 州					昭和63年 小型ポンプ	
60	27	消防学校	岡 谷 市	山ノ内町			1	中 野 市	上 田 市	優 勝
61	28	松 本 市	松 川 町	塩 尻 市		2	中 野 市	平成2年 ポンプ車		
62	29	伊 那 市	富士見町	駒ヶ根市		3	須 坂 市	茅 野 市	優良賞 5	
63	30	消防学校	上 田 市	辰 野 町		4	辰 野 町	平成4年 小型ポンプ		
1	31	長 野 市	三 岳 村	長 野 市		5	飯 田 市	上 田 市	準 優 勝	
2	32	松 本 市	上 田 市	高 山 村		6	中 野 市	平成6年 ポンプ車		
3	33	下 諏 訪 町	茅 野 市	安 曇 村		7	須 坂 市	上 田 市	準 優 勝	
4	34	佐 久 市	富士見町	茅 野 市		8	山ノ内町	平成8年 小型ポンプ		
5	35	須 坂 市	茅 野 市	飯 田 市		9	須 坂 市	諏 訪 市	優良賞 9	
6	36	豊 科 町	上 田 市	茅 野 市		10	中 野 市	平成10年 ポンプ車		
7	37	飯 田 市	富士見町	飯 島 町		11	須 坂 市	上 田 市	準 優 勝	
8	38	軽 井 沢 町	上 田 市	上 田 市		12	中 野 市	平成12年 小型ポンプ		
9	39	長 野 市	飯 田 市	飯 田 市		13	須 坂 市	信 濃 町		
10	40	松 本 市	諏 訪 市	富士見町		14	中 野 市	平成14年 ポンプ車		
11	41	南箕輪村	南箕輪村	上 田 市		15	須 坂 市	上 田 市	準 優 勝	
12	42	上 田 市	上 田 市	上 田 市		16	辰 野 町	平成16年 小型ポンプ		
13	43	野沢温泉	南箕輪村	上 田 市		17	須 坂 市	茅 野 市	準 優 勝	
14	44	白 馬 村	信 濃 町	小 諸 市		18	中 野 市	平成18年 ポンプ車		
15	45	茅 野 市	茅 野 市	上 田 市		19	須 坂 市	上 田 市	準 優 勝	
16	46	南 牧 村	上 田 市	上 田 市		20	辰 野 町	平成20年 小型ポンプ		
17	47	上 田 市	丸 子 町	中 野 市		21	須 坂 市	富士見町	優良賞 5	
18	48	茅 野 市	飯 田 市	須 坂 市		22	上 田 市	平成22年 ポンプ車		
19	49	喬 木 村	富士見町	飯 田 市		23	辰 野 町	松 本 市	優良賞 8	
20	50	立 科 町	富士見町	上 田 市		24	辰 野 町	平成24年 小型ポンプ		
21	51	須 坂 市	上 田 市	上 田 市		25	須 坂 市	富士見町	準 優 勝	
22	52	塩 尻 市	富士見町	上 田 市		26	上 田 市	平成26年 ポンプ車		
23	53	伊 那 市	上 田 市	上 田 市		27	須 坂 市	諏 訪 市	優良賞 7	
24	54	上 田 市	箕 輪 町	松 本 市		28	上 田 市	平成28年 ポンプ車		
25	55	長 野 市	富士見町	上 田 市		29	中 止	富士見町		
26	56	大 町 市	富士見町	上 田 市		30	〃	平成30年 ポンプ車		
27	57	諏 訪 市	諏 訪 市	上 田 市		31	長 野 市	中止(新型コロナウイルス感染拡大)		
28	58	小 海 町	諏 訪 市	川 上 村				28	中止(新型コロナウイルス感染拡大)	
29	59	中 野 市	富士見町	諏 訪 市				29	長 野 市	
									令和4年 小型ポンプ	

30	60	大 桑 村	富 士 見 町	上 田 市
元	61	飯 田 市	諏 訪 市	安 曇 野 市
2	62	中止(新型コロナウイルス感染拡大)		
3	63	中止(新型コロナウイルス感染拡大)		
4	64	松 本 市	小 谷 村	長 野 市
5	65	長 野 市	茅 野 市	駒 ヶ 根 市
6	66	長 野 市	諏 訪 市	諏 訪 市

32	長 野 市
33	長 野 市

30	諏 訪 市	準 優 勝
回	令和 6 年 ポンプ車	

V 民間防火組織関係

- 1 諏訪市防火防犯組合連合会
- 2 諏訪市防火管理協会
- 3 諏訪市まとい会

1 諏訪市防火防犯組合連合会

市民は古来火災について深い関心をもち、特に予防活動を重点的に行なってきたため、大火と称する火災はほとんどなかった。こうした予防思想はさらに発展して、防火防犯活動を推進するため、昭和 28 年 5 月 4 日、全市民を組合に市内各区を単位組合としてこの連合会が誕生した。(73 組合) 一方、時の市理事者も、これに応え連合会運営費全額を市費から支出し、事務局を総務課内におくこととなった。

こうして連合会は消防・警察の協力団体として、市内全戸の火の元点検、防火防犯診断、初期消火訓練、防火座談会、消防用器具の整備、点検等々を運動方針として、活発な活動を推進している。

(事務局 消防係)

(その後の沿革)

昭和 28 年 5 月	防火防犯組合連合会を設立。初代会長 河西保三氏。
〃 29 年 4 月	事務局を消防本部へ移管した。
〃 〃 11 月	諏訪防犯組合連合会に加盟した。(諏訪警察署管内市町村で構成)
〃 30 年 4 月	中洲・湖南両村を合併、92 組合となる。
	会長 金井清氏 就任。
〃 31 年 4 月	会長 小松直治氏 就任。
〃 33 年 4 月	会長 岩本節治氏 就任。
〃 38 年 4 月	会長 朝倉義実氏 就任。
〃 42 年 7 月 9 日	長野県と諏訪市共催の総合防火訓練に、全組合参加。
〃 43 年 4 月	会長 青木清正氏 就任。
〃 44 年度	「防火防犯連絡所」400 余か所設置。47 年度から「防火防犯指導員」にあらためた。
〃 47 年 6 月	金山区加入、93 組合となる。
〃 48 年 3 月	欄平区集団移住により 92 組合となる。
〃 〃 10 月 16 日	20 周年記念大会
〃 49 年 1 月	大和 4 区 5 区の合併により 91 組合となる。
〃 50 年 4 月	尾玉町、東バル第 3 団地、強清水地区の加入により 94 組合となる。
〃 52 年 4 月	会長 山本喜美夫氏 就任。
〃 58 年 3 月	本会の目的中に防火防犯のほか防災を加える会則の一部改正を行う。
〃 58 年 4 月	沖田町、緑ヶ丘加入により 96 組合となる。
〃 59 年 3 月	会長 原田益男氏 就任。
〃 59 年 3 月	副会長を 2 名から 3 名に増員する会則の一部改正を行う。
〃 60 年 4 月	警察庁から「諏訪市小和田盗防犯防止地区」に指定される。
〃 63 年 1 月	中洲北福島区加入により 97 組合となる。
平成 元年 3 月	2 の北ブロック鉄道官舎が廃舎のため、96 組合となる。
〃 3 年 3 月	5 ブロック、清水、小場沢、町屋、下村、北村組合を統合し有賀区とし、代表組合長を選出する。組合数は 92 組合。
〃 4 年 3 月	会長 西村福重氏 就任。
	7 ブロック、宮の脇、仲町、南町、長沢、今橋各組合を統合し神宮寺とし、代表組合長を選出する。組合数は 88 組合。

"	8 年	3 月	会長 勝村幸雄氏 就任。
"	9 年	4 月	諏訪湖エンジェルス隊結隊式。
"	11 年	3 月	南町、くるみ台の加入により 90 組合となる。
"	11 年	7 月～8 月	連続放火に伴い市内全組合で夜間警戒を行う。
"	12 年	3 月	会長 小泉仲蔵氏 就任。
"	13 年	中	弁天 1 区、弁天 3 区の合併により 89 組合となる。
"	13 年	3 月	会計年度を 2 月 1 日から翌年 1 月末まで、相談役を顧問に改めるの 会則の一部改正を行う。
"	14 年	4 月	8 ブロック、あさひ区(旧大熊団地)の加入により 90 組合となる。
"	15 年	5 月	防連 50 周年記念式典 50 周年事業の一つとして諏訪市防火防犯組合連合会旗作成。
"	18 年	2 月	会長 矢崎敏雄氏 就任。
"	18 年	5 月～7 月	連続放火に伴い、主に西山 3 地区夜間警戒を行う。
"	19 年	2 月	東榊町・西榊町の合併により榊町として加入し、89 組合となる。 市機構改革による消防部長職廃止に伴い、消防署長を顧問に改める 会則の一部改正を行う。
"	19 年	6 月	沖田町が諏訪地域初となる「青色防犯灯」を設置し犯罪減少の糧と なる。
"	21 年	4 月	警察庁から地域安全安心ステーションとして「大和地区」が指定さ れる。
"	22 年	2 月	会長 牛山 眞氏 就任。
"	23 年	5 月	諏訪市消防団水防訓練に防連として参加(正副ブロック長・組合長)
"	25 年	5 月	発足 60 周年を迎える。
"	27 年	2 月	会長 笠原 一光氏 就任
"	29 年	2 月	会長 岩波 健一氏 就任
"	31 年	2 月	会長 小林 雄二氏 就任
"	31 年	3 月	神戸雇用促進住宅の脱退により 88 組合となる。
令和	4 年	2 月	会長 茅野 幸則氏 就任
"	5 年	5 月	発足 70 周年を迎える。
	6 年	2 月	会長 宮坂 征和氏 就任

(被表彰)

昭和	38.	3.	30	長野県防犯協会連合会会長表彰 受賞
"	43.	7.	1	消防庁長官表彰 消防関係安全功労団体 受賞
"	47.	5.	19	関東防犯協会連絡協議会会長表彰 受賞
"	51.	5.	17	全国防犯協会連合会会長表彰 受賞
平成	27.	6.	5	長野県防犯協会連合会会長長野県警本部 防犯功労表彰

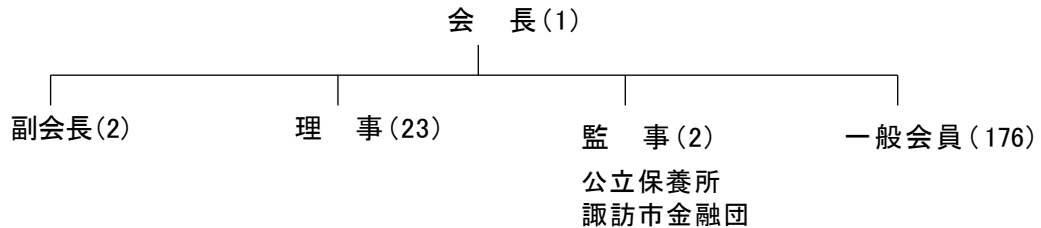
(組 織)

会 長	副会長	ブロック長	副ブロック長	組合長
	(3 名)	(14 名)	(14 名)	(88 名)
	監 事			
	(2 名)			
顧 問(市長、消防署長、団長、警察署長、生活安全課長、前会長)				

2 諏訪市防火管理協会

本会は、防火管理の向上と会員相互の融和親睦を図るとともに、火災予防及び火災に基因する災害防止に努め、もって事業の健全なる振興発展と社会公共の福祉増進に寄与することを目的とし、会員は、諏訪市内の事業所・危険物製造等及び本会の趣旨に賛同する団体若しくは個人をもって組織され、防火管理及び危険物保安の調査研究・消防機関並びに会員の相互の連絡協調・防火思想の普及宣伝及び消防訓練の促進・防火に関する講習又は研修等の事業を行っています。

（組 織）



顧問（市長・消防団長・警察署長・消防署長）

諏訪市防火管理協会沿革

昭和 35 年 2 月	諏訪市危険物安全協会設立
	初代会長に茶屋肥料石油部 小口吉郎氏就任 会員数 71 役員 12
" 38 年 10 月	協会会報創刊号発行
" 40 年 3 月	危険物火災消火薬剤等を消防署に寄贈
" 41 年 2 月	講習会用「防火スライド」を購入
" " 5 月	危険物安全協会表彰規程を制定 会員数 94
" 43 年 7 月	危険物運搬車両標識を配布
" 44 年 3 月	科学消防ポンプ自動車導入委員会発足
" 45 年 1 月	科学消防ポンプ自動車を消防署に寄贈 油火災消火実験開催
" 45 年 5 月	第 10 回定期総会において役員 12 名を 15 名とした 会員数 114
" 45 年 11 月	石油燃焼実験器具を購入
" 46 年 8 月	初田製作所より講師を招き会員実務研修を実施
" " 10 月	危険物爆発実験器具を購入
" 47 年 1 月	臨時総会開催 協会組織変更及び協会会則を改正し諏訪市危険物安全協会を諏訪市防火管理協会とした 会員数 138
" " 5 月	第 12 回定期総会において役員 15 名を 20 名とした
" 48 年 5 月	第 13 回定期総会において諏訪市防火管理協会表彰規程を定める 会員数 203
" 49 年 5 月	第 14 回定期総会役員改選において新会長に(株)細川商店 矢島千晴氏を選任する。 会員数 205
	会費賦課徴収基準を改正する
昭和 49 年 6 月	第 2 回油火災消火実験開催
" 51 年 10 月	油流出事故対策資材共同購入

昭和	55 年	11 月	油脂火災消防実験開催
"	56 年	6 月	危険物消火訓練用燃焼皿を備え事業所の訓練に活用
"	57 年	2 月	予防広報車・映写設備一式を消防署に寄贈
"	"	5 月	第 22 回定期総会において会費賦課徴収基準を改正する 会員数 216
"	"	8 月	消火訓練用消火器を購入し事業所の訓練に活用
"	58 年	3 月	危険物施設等の定期点検説明会開催
			危険物施設点検表を購入、防火管理維持台帳を作成配布
"	60 年	5 月	第 25 回定期総会において会費賦課徴収基準を改正する 会員数 261
平成	元年	6 月	長野県総合防災訓練に参加 危険物消火訓練を担当実施
"	2 年	5 月	正副会長会議、30 周年記念行事準備委員会及び役員会において、はしご付消防ポンプ自動車の導入を主とする消防施設整備基金の募金事業を実施することを決定
			第 30 回定期総会において会費賦課徴収基準を改正する 会員数 272
			消防施設整備基金設置、30 周年記念式典の開催及び 30 周年記念誌の発行を決定
"	"	7 月	寄付金拠出依頼の事業所訪問を役員で実施
"	"	11 月	30 周年記念式典挙行
			消防施設整備基金寄贈・特別表彰・記念誌の発行
"	4 年	3 月	はしご車披露式に参加
			査察予防広報車・訓練指導車。ファクシミリ設備を消防署に寄贈
"	7 年	3 月	ビデオプロジェクター一式・ワイヤレス放送設備を消防署に寄贈
"	"	5 月	第 35 回定期総会役員改選において新会長に(株)岐阜屋 牛山勝視氏を選任する 会員数 276
"	9 年	3 月	訓練用消火器を増設
"	10 年	12 月	煙体験用スモークマシンを購入
"	11 年	5 月	第 39 回定期総会役員改選において新会長に(株)諏訪丸光 奥山幸茂氏を選任する 会員数 273
"	12 年	12 月	40 周年記念事業
			記念誌を発行し、会員に記念品を配布
			春・秋の火災予防運動広報用横断幕を消防署に寄贈
			協会事務用デスクトップパソコンを購入
"	13 年	5 月	第 41 回定期総会役員改選において新会長に茶屋石油(株) 小口武男氏を選出する 役員数を 35 名とした 会員 250
"	15 年	1 月	諏訪市が東海地震の地震防災強化地域に指定され会員事業所に地震防火応急計画の啓発をする
"	16 年	9 月30 日	会員事業所に「地震対策」の冊子を配布
"	17 年	9 月27 日	45 周年記念事業としてデジタルカメラ・プリンターを諏訪消防署に贈呈
"	19 年	4 月12 日	デスクトップパソコン機器一式更新
"	19 年	5 月31 日	第 47 回定期総会役員改選において新会長に(株)細川商店 細川洋一氏を選出する 会員数 220
"	21 年	5 月13 日	第 49 回定期総会役員改選において新会長にセイコーエプソン(株)岩崎眞明氏)を選出する 会員数 221
"	22 年	5 月14 日	第 50 回定期総会において 50 周年記念事業による消防署への車両(軽ワゴン車)の寄贈を決定
"	22 年	9 月24 日	50 周年事業 消防業務活動車を消防署へ寄贈
"	24 年	5 月11 日	第 52 回定期総会会則の一部改正施行した
"	25 年	5 月10 日	第 53 回定期総会役員選出において、新会長に株式会社洪の湯辰野弘氏を選出する 会員 213

平成 27 年	5 月13日	第 53 回定期総会役員選出は諏訪広域消防一元化の職員異動に伴い事務局が大幅に変更になるため負担軽減のため留任とする。 会員数 213名
" 29 年	5 月12日	第 57 回定期総会役員選出において新会長に株式会社丸柳大津屋北澤光彦氏を選出する。会員 203名
" 30 年	4 月 1 日	諏訪地区危険物安全協会が発足。これまで諏訪地区 6 市町村の 4 協会(諏訪市防火管理協会、岡谷市防火協会、茅野市防火協会、諏訪地方危険物安全協会)がそれぞれ長野県危険物安全協会に加入していたが、業務の効率化と負担軽減を目的に各市町村ごとに支部として諏訪地区危険物安全協会に登録、危険物事業所関係を統一し1協会として長野県危険物安全協会に入会することとなる。
" "	5 月23日	第 58 回定期総会開催 会員数 4 月現在 201 会員
令和 元年	5 月22日	第 59 回定期総会開催(於：ぬのはん) 会員数 4 月現在 199会員
" "	6 月20日	法令改正等研修会と題して諏訪広域消防本部予防課の専門員を講師に迎え、最近の法令改正を中心に協会員対象の研修会を開催。この研修会には 35 事業所から 41 名が参加した。
" 2 年	5 月20日	令和 2 年度第 60 回定期総会を新型コロナウイルス感染拡大に伴い、初めて書面にて開催、60 周年記念事業による照明器具の寄贈を決定する。会員数 4 月現在 194 事業所
" "	6 月23 日	60周年記念事業として照明器具を諏訪市消防団に寄贈
" "	3 月	会報第 76 号(60 周年記念号)発刊
" 3 年	5 月20 日	令和 3 年度第 61 回定期総会を 2 年連続による書面会議で開催 新会長に細川洋一氏を選任する。会員数 201 事業所
" 3年中		年間を通して新型コロナウイルスの感染拡大により事業の中止が相次いだ。
" 4 年	5 月20 日	令和 4 年度第 62 回定期総会を開催 会員数 4 月現在 171 会員
" 5 年	3 月	協会事務用ノートパソコンを購入
" "	5 月 9 日	令和5年度第63回定期総会を開催。新会長に岩波龍一氏を選任する。 会員数4月現在170会員
" "	8 月23 日	防災研修会を元長野市防災監 鎌田富夫 氏を講師に迎え、「災害への備え」と題して階差する。40事業所から45名が参加した。
" 6 年	5 月 8 日	令和 6 年度第 64 回定期総会を開催 会員数 4 月現在 165 会員

3 諏訪市まとい会

かつて市消防団にあって、幹部（分団長以上）として消防に尽瘁した人々をもって親睦会を催したところ、今後は会員相互の親睦を深めるとともに、市の消防事業に協力することを目的としてこの会を持続して行くこととなり、昭和 31 年 2 月 24 日に設立された。その後、消防署長等も会員に加入し現在に至っている。

総会は毎年 1 回開催し、普段は会員相互間の連絡を密にし、会員に対しての弔慰を行うなどが主事業である。

平成 27 年度 60 周年記念として「諏訪市まとい会」徽章を作成した。現在の会員数 193 名（令和 7 年 4 月 1 日現在）

〔組 織〕

会 長

副 会 長

幹 事

会 員

2 名

17 名

193 名

（1 名は消防団長）（各分団 2 名）

常任幹事

1 名

（消防課長）

監 事

（3 名）

（1 名は消防副団長）

VI 応急手当普及啓発関係

1 応急手当講習会

1 応急手当普及講習

(1) 逐年別講習回数

(R7. 4. 1 現在)

事故種別 \ 年	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
普通救命講習	I 28	I 22	I 36	I 25	I 19	I 6	I 13	I 18	I 21	I 29
	II 5	II 5	II 2	II 1	II 0	II 0	II 0	II 0	II 0	II 0
			III 1	III 0	III 0	III 0	III 0	III 1	III 3	III 2
上級救命講習	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0
普及員講習	1	1	0	0	6	1	1	0	0	0
指導員講習	0	2	1	2	1	2	2	0	0	1
合 計	35	32	41	28	26	9	16	19	25	32

(2) 逐年別受講者数

事故種別 \ 年	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
普通救命講習	I 427	I 559	I 585	I 370	I 371	I 48	I 129	I 176	I 377	I 433
	II 103	II 111	II 18	II 30	II 0	II 0	II 0	II 0	II 0	II 0
			III 23	III 0	III 0	III 0	III 0	III 43	III 55	III 48
上級救命講習	29	50	17	0	0	0	0	0	15	0
普及員講習	21	15	0	0	16	3	3	0	0	0
指導員講習	0	2	1	2	1	5	4	0	0	1
合 計	580	737	644	402	388	56	136	219	447	482

(3) その他の講習会(3 時間未満)

講習年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
講習回数	15	20	4	30	18	8	5	5	26	28
受講者数	531	219	376	779	675	63	72	154	477	406

VII 関係者名簿

- | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|------------|---|--------------|
| 1 | 市 | 関 | 係 | 6 | 歴代消防団長 | | |
| 2 | 消 | 防 | 委 | 員 | 会 | 7 | 歴代防火防犯組合連合会長 |
| 3 | 消 | 防 | 署 | 8 | 歴代防火管理協会会長 | | |
| 4 | 消 | 防 | 団 | 9 | 歴代まとい会長 | | |
| 5 | 歴 | 代 | 消 | 防 | 長 | | |

1 市 関 係

(R7. 4. 1 現在)

市 長	金 子 ゆ か り
副 市 長	後 藤 慎 二

2 消 防 委 員 会

1 号委員	諏訪市消防団 団長	小 池 敏 彦	2 号委員	諏訪市防火管理協会 副会長	北 澤 光 彦
委 員 長	前 諏訪市消防団 団長	藤 森 芳 樹	2 号委員	諏訪防犯協会連合会	坂 本 幸 子
2 号委員				女性部諏訪支部 支部長	
副 委 員 長	前 諏訪市消防団 副団長	浅 野 正 樹	2 号委員	諏訪防犯協会連合会	中 澤 きよ子
2 号委員				女性部諏訪支部 副支部長	
2 号委員	諏訪市消防団 副団長	新 海 一	2 号委員	諏訪赤十字病院	中 村 和 恵
				検査輸血部 係長	
2 号委員	諏訪市防火防犯組合連合会 会長	宮 坂 征 和	2 号委員	諏訪防犯ネットワーク会長	笠 原 敏 彦
2 号委員	諏訪市防火防犯組合連合会 副会長	谷 川 秀 樹	2 号委員	諏訪防犯ネットワーク副会長	蟹 江 弓 子
2 号委員	諏訪市防火防犯組合連合会 副会長	保 科 文 明			

3 消 防 署

諏 訪 市 消 防 課		諏 訪 広 域 消 防 諏 訪 消 防 署	
消 防 課 長 (広域消防併任)	山 田 俊 明	消 防 署 長 消防司令長	山 田 俊 明
消 防 係 長 (広域消防併任)	関 利 康	庶 務 係 長 消 防 司 令	関 利 康
消 防 係 (広域消防より派遣)	清 水 智 哉	第 1 消 防 係 長 消 防 司 令	中 村 彰 夫
会計年度任用職員	宮 阪 亜 由 美	第 1 消 防 係 長 "	鮎 澤 秀 明
会計年度任用職員	遠 藤 健 一	第 2 消 防 係 長 "	桑 原 信 行
		第 2 消 防 係 長 "	松 下 亨
		第 3 消 防 係 長 "	塩 沢 平 治
		第 3 消 防 係 長 "	浅 井 学

4 消 防 団

団 長	小 池 敏 彦	第 5 分 団 長	山 崎 健 司
副 団 長	新 海 一	第 6 分 団 長	藤 森 剛
団 本 部 長	伊 藤 貴 裕	第 7 分 団 長	笠 原 大 志
第 1 分 団 長	辰 野 博 之	第 8 分 団 長	小 尾 和 宏
第 3 分 団 長	森 元 雅 也	ラ ッ パ 長	五 味 芳 仁
第 4 分 団 長	河 角 亮		

5 歴 代 消 防 団 長 （R7. 4. 1 現在）

氏 名				任 命 年 月 日				退 職 年 月 日			
宮	坂	満	而	昭和	16 年	8 月	10 日	昭和	20 年	8 月	24 日
松	沢	正	勝	〃	20 〃	8 〃	25 〃	〃	27 〃	8 〃	26 〃
千	野	定	吉	〃	27 〃	8 〃	27 〃	〃	28 〃	6 〃	4 〃
宮	坂	真	喜 衛	〃	28 〃	6 〃	5 〃	〃	35 〃	6 〃	30 〃
松	木		栄	〃	35 〃	7 〃	5 〃	〃	42 〃	8 〃	8 〃
遠	藤	弥	八	〃	42 〃	8 〃	26 〃	〃	43 〃	7 〃	9 〃
北	沢		清	〃	43 〃	7 〃	9 〃	〃	49 〃	3 〃	31 〃
松	木	重	雄	〃	49 〃	4 〃	1 〃	〃	55 〃	3 〃	31 〃
藤	森	正	隆	〃	55 〃	4 〃	1 〃	〃	63 〃	3 〃	31 〃
柿	澤	敏	夫	〃	63 〃	4 〃	1 〃	平成	5 〃	3 〃	31 〃
青	沼	和	宏	平成	5 〃	4 〃	1 〃	〃	12 〃	3 〃	31 〃
伊	藤	正	義	〃	12 〃	4 〃	1 〃	〃	18 〃	3 〃	31 〃
牛	山	智	明	〃	18 〃	4 〃	1 〃	〃	24 〃	3 〃	31 〃
藤	森	芳	樹	〃	24 〃	4 〃	1 〃	令和	2 〃	3 〃	31 〃
小	池	敏	彦	令和	2 〃	4 〃	1 〃	現 職			

6 歴 代 防 火 防 犯 組 合 連 合 会 長 （R7. 4. 1 現在）

氏 名				年 度				公 職 等			
河	西	保	三	昭和	28年度	～	昭和 29年度	市 議 会 議 員			
今	井		清	〃	30 〃	～	〃 30 〃	市 長			
小	松	直	治	〃	31 〃	～	〃 32 〃	〃			
岩	本	節	治	〃	33 〃	～	〃 37 〃	〃			
朝	倉	義	実	〃	38 〃	～	〃 42 〃	諏 訪 審 議 会 委 員 長			
青	木	清	正	〃	43 〃	～	〃 51 〃	〃 委 員			
山	本	喜 美 夫		〃	52 〃	～	〃 58 〃	〃 委 員			
原	田	益	男	〃	59 〃	～	平成 3 〃	市 議 会 議 員			
西	村	福	重	平成	4 〃	～	〃 7 〃	諏 訪 審 議 会 議 員			
勝	村	幸	雄	〃	8 〃	～	〃 11 〃	〃			
小	泉	仲	蔵	〃	12 〃	～	〃 17 〃	〃			
矢	崎	敏	雄	〃	18 〃	～	〃 21 〃	消 防 委 員 長			
牛	山		眞	〃	22 〃	～	〃 26 〃	〃 副 委 員 長			
笠	原	一	光	〃	27 〃	～	〃 28 〃	〃 委 員			
岩	波	健	一	〃	29 〃	～	〃 30 〃	〃 委 員			
小	林	雄	二	〃	31 〃	～	令和 3 〃	〃 委 員			
茅	野	幸	則	令和	4 〃	～	令和 5 〃	〃 委 員			
宮	坂	征	和	〃	5 〃	～	現職	〃 委 員			

7 歴代防火管理協会長 (R7. 4. 1現在)

氏名	年度	公職等
小 口 吉 郎	昭和 35 年度 ～ 昭和 49 年度	会社重役
矢 島 千 晴	〃 49 〃 ～ 平成 6 〃	〃
牛 山 勝 視	平成 7 〃 ～ 〃 10 〃	会社代表取締役
奥 山 幸 茂	〃 11 〃 ～ 〃 12 〃	会社役員
小 口 武 男	〃 13 〃 ～ 〃 18 〃	代表取締役社長
細 川 洋 一	〃 19 〃 ～ 〃 20 〃	代表取締役社長
岩 崎 眞 明	〃 21 〃 ～ 〃 24 〃	会社重役
辰 野 弘	〃 25 〃 ～ 〃 28 〃	会社相談役
北 澤 光 彦	〃 29 〃 ～ 令和 2 〃	代表取締役社長
細 川 洋 一	令和 3 〃 ～ 〃 4 〃	代表取締役社長
岩 波 龍 一	〃 5 〃 ～ 現職	会社役員

8 歴代まとい会長 (R7. 4. 1現在)

氏 名	年 度	公 職 等
宮 坂 満 而	昭和 31 年度 ～ 昭和 34 年度	元 団 長
松 沢 正 勝	〃 35 〃 ～ 〃 41 〃	〃
千 野 定 吉	〃 42 〃 ～ 〃 44 〃	〃
名 取 利 雄	〃 45 〃 ～ 〃 48 〃	元 分 団 長
藤 森 利 雄	〃 49 〃 ～ 〃 54 〃	〃
遠 藤 弥 八	〃 55 〃 ～ 平成 元 〃	元 団 長
北 沢 清	平成 2 〃 ～ 〃 3 〃	〃
松 木 重 雄	〃 4 〃 ～ 〃 13 〃	〃
藤 森 正 隆	〃 14 〃 ～ 〃 17 〃	〃
柿 澤 敏 夫	〃 18 〃 ～ 令和 元 〃	〃
牛 山 智 明	令和 2 〃 ～ 現 職	〃

消 防 年 報

令和 6 ・ 7 年版

諏 訪 市 消 防 課

諏 訪 市 上 川 三 丁 目 2 5 0 5 番 地

電 話 (0266) 52-0299(代)

F A X (0266) 52-1717